


ユーザーガイド

© Copyright 2016 HP Development Company, L.P.

Bluetooth は、その所有者が所有する商標であり、使用許諾に基づいて HP Inc. が使用しています。Intel、Celeron、および Pentium は、米国 Intel Corporation の米国およびその他の国における商標または登録商標です。Microsoft および Windows は、米国 Microsoft Corporation およびその関連会社の米国およびその他の国における商標または登録商標です。

本書の内容は、将来予告なしに変更されることがあります。HP 製品およびサービスに関する保証は、当該製品およびサービスに付属の保証規定に明示的に記載されているものに限られます。本書のいかなる内容も、当該保証に新たに保証を追加するものではありません。本書に記載されている製品情報は、日本国内で販売されていないものも含まれている場合があります。本書の内容につきましては万全を期しておりますが、本書の技術的あるいは校正上の誤り、省略に対して責任を負いかねますのでご了承ください。

DTS の特許については、<http://patents.dts.com/>（英語サイト）を参照してください。DTS Licensing Limited からの実施権に基づき製造されています。DTS、シンボルマーク、および DTS とシンボルマークとの複合ロゴは DTS, Inc. の商標または登録商標です。また、DTS Studio Sound は DTS, Inc. の商標または登録商標です。© DTS,

Inc. All Rights Reserved 

初版：2016年5月

製品番号：857335-291

製品についての注意事項

このガイドでは、ほとんどのモデルに共通の機能について説明します。一部の機能は、お使いのコンピューターでは使用できない場合があります。

このコンピューターで Windows 7 ソフトウェアをインストールして、Windows 7 の機能を最大限に活用するには、アップグレードされたハードウェアや別売のハードウェア、または DVD ドライブが必要になる場合があります。詳しくは、<http://windows.microsoft.com/ja-jp/windows7/get-know-windows-7/> を参照してください。

お使いの製品の最新版のガイド等を確認するには、<http://www.hp.com/jp/support/> にアクセスして【製品の検索】を選択し、画面の説明に沿って操作します。

ソフトウェア条項


このコンピューターにプリインストールされている任意のソフトウェア製品をインストール、複製、ダウンロード、またはその他の方法で使用するによって、お客様は HP EULA の条件に従うことに同意したものとみなされます。これらのライセンス条件に同意されない場合、未使用の完全な製品（付属品を含むハードウェアおよびソフトウェア）を 14 日以内に返品し、販売店の返金方針に従って返金を受けてください。

より詳しい情報が必要な場合またはコンピューターの代金の返金を要求する場合は、販売店に問い合わせてください。

安全に関するご注意

⚠ **警告！** 低温やけどをするおそれがありますので、ひざなどの体の上にコンピューターを置いて使用したり、肌に直接コンピューターが触れている状態で長時間使用したりしないでください。肌が敏感な方は特にご注意ください。また、コンピューターが過熱状態になるおそれがありますので、コンピューターの通気孔をふさいだりしないでください。コンピューターが過熱状態になると、やけどやコンピューターの損傷の原因になる可能性があります。コンピューターは、硬く水平なところに設置してください。通気を妨げるおそれがありますので、隣にプリンターなどの表面の硬いものを設置したり、枕や毛布、または衣類などの表面が柔らかいものを敷いたりしないでください。また、ACアダプターを肌に触れる位置に置いたり、枕や毛布、または衣類などの表面が柔らかいものの上に置いたりしないでください。お使いのコンピューターおよびACアダプターは、International Standard for Safety of Information Technology Equipment (IEC 60950-1) で定められた、ユーザーが触れる表面の温度に関する規格に適合しています。

プロセッサの構成設定（一部の製品のみ）

 **重要：**一部のモデルのコンピューターは、インテル® Pentium®プロセッサ N35xx/N37xx シリーズまたはインテル Celeron®プロセッサ N28xx/N29xx/N30xx/N31xx シリーズおよび Windows®オペレーティングシステムで構成されています。お使いのコンピューターが説明のとおり構成されている場合は、**msconfig.exe** で 4 または 2 に設定されているプロセッサの構成を、1 に変更しないでください。変更すると、コンピューターが再起動しなくなります。元の設定に戻すには、出荷時設定の復元が必要になります。

目次

1 最初の操作	1
最適な使用方法	1
HP が提供するその他の資料	2
2 HP Notebook 15 コンピューターの概要	3
ハードウェアおよびソフトウェアの情報の確認	3
右側面の各部	4
左側面の各部	5
ディスプレイの各部	7
表面の各部	8
タッチパッド	8
ランプ	9
ボタン	10
キー	11
操作キーの使用	12
裏面の各部	13
ラベル	13
3 HP Notebook 14 コンピューターの概要	15
ハードウェアおよびソフトウェアの情報の確認	15
右側面の各部	16
左側面の各部	17
ディスプレイの各部	19
表面の各部	20
タッチパッド	20
ランプ	21
ボタン	22
キー	23
操作キーの使用	24
裏面の各部	25
前面の各部	26
ラベル	26

4 ネットワークへの接続	28
無線ネットワークへの接続	28
無線コントロールの使用	28
無線ボタンの使用	29
[HP Connection Manager]の使用（一部の製品のみ）	29
オペレーティングシステムの制御機能の使用	29
無線 LAN への接続	30
HP モバイルブロードバンドの使用（一部の製品および一部の国や地域のみ）	30
[HP Mobile Connect]の使用（一部の製品のみ）	31
GPS の使用（一部の製品のみ）	31
Bluetooth 無線デバイスの使用（一部の製品のみ）	31
有線ネットワーク（LAN）への接続（一部の製品のみ）	31
ローカルエリアネットワーク（LAN）への接続	31
データおよびドライブの共有とソフトウェアへのアクセス	32
5 エンターテインメント機能を楽しむ	33
Web カメラの使用	33
オーディオの使用	33
スピーカーの接続	33
ヘッドセットの接続	33
サウンド設定の使用	34
動画の視聴	34
VGA ケーブルを使用したビデオデバイスの接続（一部の製品のみ）	34
HDMI ケーブルを使用したビデオデバイスの接続（一部の製品のみ）	35
HDMI オーディオの設定（一部の製品のみ）	36
インテルワイヤレス・ディスプレイおよびワイヤレス・ミュージックの使用（一部の製品のみ）	36
6 画面の操作	37
タッチ패드およびタッチスクリーンジェスチャの使用	37
タップ	37
2 本指ピンチズーム	38
2 本指スクロール（タッチパッドのみ）	38
2 本指タップ（タッチパッドのみ）	38
7 電源の管理	39
スリープおよび休止状態の開始	39
手動でのスリープの開始および終了	39
手動での休止状態の開始および終了（一部の製品のみ）	40

復帰時のパスワード保護の設定	40
電源メーターの使用	40
電源プランの選択	41
バッテリー電源での駆動	41
ユーザーが交換可能なバッテリー	41
バッテリーに関する情報の確認	43
バッテリーの節電	43
ロー バッテリー状態の確認	44
ロー バッテリー状態の解決	44
外部電源を使用できる場合のロー バッテリー状態への対処方法	44
外部電源を使用できない場合のロー バッテリー状態への対処方法	44
休止状態を終了できない場合のロー バッテリー状態への対処方法	44
ユーザーが交換可能なバッテリーの保管	44
ユーザーが交換可能なバッテリーの処分	45
ユーザーが交換可能なバッテリーの交換	45
外部電源での駆動	45
電源に関するトラブルシューティング	46
コンピューターのシャットダウン	46
8 メンテナンス	48
パフォーマンスの向上	48
[HP 3D DriveGuard]の使用（一部の製品のみ）	48
[HP 3D DriveGuard]の状態の確認	48
[ディスク デフラグ]の使用	48
[ディスク クリーンアップ]の使用	49
プログラムおよびドライバーの更新	49
コンピューターの清掃	49
清掃手順	50
ディスプレイの清掃（オールインワンまたはノートブック コンピューター）	50
側面またはカバーの清掃	50
タッチパッド、キーボード、またはマウスの清掃	50
コンピューターの持ち運びまたは送付	51
9 コンピューターと情報の保護	52
セキュリティ ソフトウェアの確認	52
パスワードの使用	53
Windows でのパスワードの設定	53
セットアップユーティリティ（BIOS）パスワードの設定	53
インターネットセキュリティ ソフトウェアの使用	54

ウイルス対策ソフトウェアの使用	54
ファイアウォールソフトウェアの使用	55
ソフトウェアアップデートのインストール	55
緊急セキュリティアップデートのインストール	55
HP および他社製ソフトウェアアップデートのインストール	55
[HP Touchpoint Manager]の使用（一部の製品のみ）	55
無線ネットワークの保護	56
ソフトウェアアプリケーションおよび情報のバックアップ	56
別売のセキュリティ ロック ケーブルの使用	56
10 セットアップユーティリティ（BIOS）の使用	57
セットアップユーティリティ（BIOS）の開始	57
BIOS の更新	57
BIOS のバージョンの確認	57
BIOS アップデートのダウンロード	58
11 [HP PC Hardware Diagnostics]（UEFI）の使用	59
[HP PC Hardware Diagnostics]（UEFI）の USB デバイスへのダウンロード	60
12 バックアップおよび復元	61
バックアップの作成	61
元のシステムを復元するためのリカバリ メディアの作成	61
確認しておくべきこと	61
リカバリ メディアの作成	62
システムの復元ポイントの作成	62
確認しておくべきこと	62
システムの復元ポイントの作成	62
システムおよび個人情報のバックアップ	63
正しいバックアップのためのヒント	63
確認しておくべきこと	63
Windows の[バックアップと復元]を使用したバックアップの作成	64
復元	64
以前のシステムの復元ポイントへの復元	64
特定のファイルの復元	64
Windows の[バックアップと復元]を使用した特定のファイルの復元	64
[HP Recovery Manager]を使用した元のシステムの復元	65
確認しておくべきこと	65
HP 復元用パーティションを使用した復元（一部の製品のみ）	65
リカバリ メディアを使用した復元	66

コンピューターのブート順序の変更	66
13 仕様	67
入力電源	67
動作環境	68
14 静電気対策	69
15 ユーザー サポート	70
サポートされている支援技術	70
HP のサポート窓口へのお問い合わせ	70
索引	71

1 最初の操作

このコンピューターは、ビジネスのシーンでもエンターテインメントのシーンでも存分に活用できるように設計されたパワフルなツールです。お使いのコンピューターを最大限に活用するために、セットアップ後の最適な使用方法、および HP が提供するさまざまな情報の入手方法などについて説明しているこの章からお読みください。

最適な使用方法

最大限に活用するため、コンピューターのセットアップおよび登録が終了したら、以下の手順を行うことをおすすめします。

- リカバリ ディスクまたはリカバリ フラッシュドライブを作成して、ハードドライブをバックアップします。[61 ページの「バックアップおよび復元」](#)を参照してください。
- 有線ネットワークまたは無線ネットワークに接続します。詳しくは、[28 ページの「ネットワークへの接続」](#)を参照してください。
- コンピューターのハードウェアおよびソフトウェアについて確認します。詳しくは、[3 ページの「ハードウェアおよびソフトウェアの情報の確認」](#)および[33 ページの「エンターテインメント機能を楽しむ」](#)を参照してください。
- ウィルス対策ソフトウェアを更新または購入します。詳しくは、[54 ページの「ウィルス対策ソフトウェアの使用」](#)を参照してください。

HP が提供するその他の資料

印刷物の『セットアップ手順』ポスターの説明に沿ってコンピューターの電源を入れ、このガイドに記載されている情報を確認した後は、下の表に記載されている説明書や Web サイトも参照してください。

リソース	内容
『セットアップ手順』ポスター（印刷物）	<ul style="list-style-type: none">コンピューターのセットアップおよび機能の概要
[ヘルプとサポート] [ヘルプとサポート]にアクセスするには、 [スタート] → [ヘルプとサポート] の順に選択します。日本でのサポートについては、 http://www.hp.com/jp/contact/ にアクセスしてください。日本以外の国や地域でのサポートについては、 http://welcome.hp.com/country/us/en/wwcontact_us.html （英語サイト）から該当する国や地域、または言語を選択してください。	<ul style="list-style-type: none">使用方法およびトラブルシューティングに関する幅広い情報およびヒント
HP のサポート 日本でのサポートについては、 http://www.hp.com/jp/contact/ を参照してください。日本以外の国や地域でのサポートについては、 http://welcome.hp.com/country/us/en/wwcontact_us.html （英語サイト）から該当する国や地域、または言語を選択してください	<ul style="list-style-type: none">HP のサービス担当者とオンラインでチャットするHP のサポート窓口の電話番号を調べるHP のサービスセンターを探す
『快適に使用していただくために』 このガイドにアクセスするには、 [スタート] → [HP Support Assistant] → [次へ] → [マイ コンピューター] → [ユーザー ガイド] の順に選択します または http://www.hp.com/ergo/ （英語サイト）から[日本語]を選択します	<ul style="list-style-type: none">正しい作業環境の整え方快適でけがを防ぐための姿勢および作業上の習慣に関するガイドライン電気的および物理的安全基準に関する情報
『規定、安全、および環境に関するご注意』 このガイドにアクセスするには、 [スタート] → [HP Support Assistant] → [次へ] → [マイ コンピューター] → [ユーザー ガイド] の順に選択します	<ul style="list-style-type: none">重要な規定情報（必要に応じて、バッテリーの処分方法に関する情報など）
限定保証規定* 日本向けの日本語モデルに適用される HP 限定保証規定は、製品に付属の小冊子、『サービスおよびサポートを受けるには』に記載されています	<ul style="list-style-type: none">このコンピューターの具体的な保証内容

* HP 限定保証規定は、国や地域によっては、お使いのコンピューターに収録されているドキュメントまたは製品に付属の CD や DVD に収録されているドキュメントに示されています。日本向けの日本語モデル製品には、保証内容を記載した小冊子、『サービスおよびサポートを受けるには』が付属しています。また、日本以外でも、印刷物の保証規定が製品に付属している国や地域もあります。保証規定が印刷物として提供されていない国または地域では、コピーを入手できます。<http://www.hp.com/go/orderdocuments/> でオンラインで申し込むか、アジア太平洋地域で購入された製品につきましては、POD, PO Box 161, Kitchener Road Post Office, Singapore 912006 宛てに郵送でも申し込めます。その場合は、お使いの製品名、およびお客様のお名前、お電話番号、ご住所をご明記ください。

2 HP Notebook 15 コンピューターの概要

ハードウェアおよびソフトウェアの情報の確認

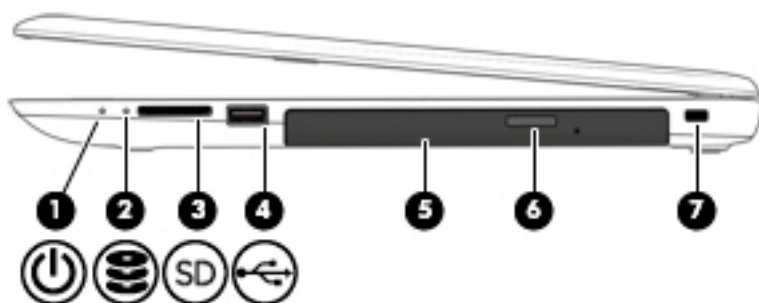
取り付けられているハードウェアの一覧を表示するには、以下の操作を行います。





- ▲ [スタート]→[コントロールパネル]→[デバイス マネージャー]の順に選択します。

インストールされているソフトウェアの一覧を表示するには、以下の操作を行います。

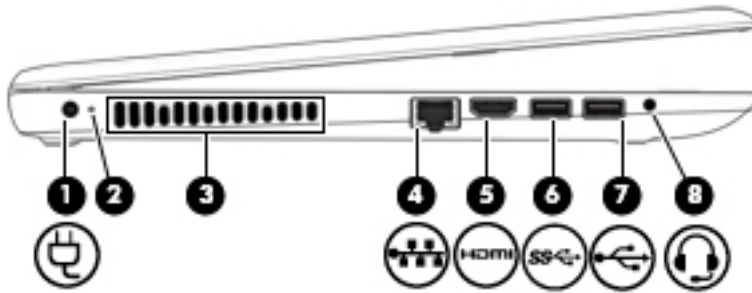
- ▲ [スタート]→[すべてのプログラム]の順に選択します。





右側面の各部





名称	説明
(1)  電源ランプ	<ul style="list-style-type: none"> 点灯：コンピューターの電源がオンになっています 点滅：コンピューターがスリープ状態で、省電力状態になっています。ディスプレイおよびその他の不要なコンポーネントの電源はオフになっています 消灯：コンピューターの電源がオフになっているか、休止状態になっています。休止状態は、最小限の電力を使用する省電力状態です
(2)  ドライブランプ	<ul style="list-style-type: none"> 白色で点滅：ハードドライブにアクセスしています
(3)  メディアカードスロット	情報の保存、管理、共有、およびアクセスを可能にする別売のメディアカードを読み取ります
(4)  USB 2.0 ポート	キーボード、マウス、外付けドライブ、プリンター、スキャナー、USB ハブなどの別売の USB デバイスを接続します
(5) オプティカルドライブ（一部の製品のみ）	オプティカルディスクの読み取りまたはオプティカルディスクへの書き込みを行います（お使いのコンピューターのモデルによって異なります）
(6) オプティカルドライブイジェクトボタン（一部の製品のみ）	オプティカルドライブのディスクトレイを引き出せるようにします
(7) セキュリティロックケーブル用スロット	別売のセキュリティロックケーブルを接続します 注記： セキュリティロックケーブルに抑止効果はありませんが、コンピューターの盗難や誤った取り扱いを完全に防ぐものではありません

左側面の各部



名称	説明
(1) 	電源コネクタ AC アダプターを接続します
(2)	バッテリー ランプ 外部電源が接続されている場合： <ul style="list-style-type: none"> ● 白色：バッテリーの充電が90%を越えています ● オレンジ色：バッテリーの充電が0～90%完了していません ● 消灯：バッテリーが充電されていません 外部電源が接続されていない（バッテリーが充電されていない）場合： <ul style="list-style-type: none"> ● オレンジ色で点滅：バッテリーがローバッテリー状態に達しています。完全なローバッテリー状態になった場合は、バッテリーランプがすばやく点滅し始めます ● 消灯：バッテリーが充電されていません
(3)	通気孔 コンピューター内部の温度が上がりすぎないように空気を通します 注記： （ファンレスモデルを除く）コンピューターのファンは、内部コンポーネントを冷却して過熱を防ぐために自動的に作動します。通常の操作を行っているときに内部ファンが回転したり停止したりしますが、これは正常な動作です
(4) 	RJ-45（ネットワーク）コネクタ/ステータスランプ ネットワーク ケーブルを接続します <ul style="list-style-type: none"> ● 白色（左）：ネットワークに接続しています ● オレンジ色（右）：ネットワークが動作しています
(5) 	HDMI 出力端子 HD 対応テレビなどの別売のビデオ デバイスやオーディオ デバイス、対応するデジタル コンポーネントやオーディオ コンポーネント、または高速 HDMI（High-Definition Multimedia Interface） デバイスを接続します
(6) 	USB 3.0 ポート キーボード、マウス、外付けドライブ、プリンター、スキャナー、USB ハブなどの別売の USB デバイスを接続します

名称	説明
(7)  USB 2.0 ポート	キーボード、マウス、外付けドライブ、プリンター、スキャナー、USB ハブなどの別売の USB デバイスを接続します
(8)  オーディオ出力 (ヘッドフォン) / オーディオ入力 (マイク) コンボ コネクタ	<p>別売または市販の別途電力が供給されているステレオスピーカー、ヘッドフォン、イヤフォン、ヘッドセット、テレビオーディオケーブルなどを接続します。市販のヘッドセットマイクを使用する場合もここに接続します。このコネクタは、市販の単独のマイクには対応していません</p> <p>警告！ 突然大きな音が出て耳を傷めることがないように、音量の調節を行ってからヘッドフォン、イヤフォン、またはヘッドセットを使用してください。安全に関する情報について詳しくは、『規定、安全、および環境に関するご注意』を参照してください</p> <p>このガイドを表示するには、以下の操作を行います</p> <p>▲ [スタート]→[すべてのプログラム]→[HP ヘルプとサポート]→[HP ドキュメント]の順に選択します</p> <p>注記： コネクタにデバイスを接続すると、コンピューター本体のスピーカーは無効になります</p> <p>注記： オーディオデバイスのケーブルのコネクタが、オーディオ出力 (ヘッドフォン) およびオーディオ入力 (マイク) の両方をサポートする 4 芯コネクタであることを確認してください</p>

ディスプレイの各部



名称	説明
(1) 無線 LAN アンテナ*	無線ローカルエリア ネットワーク（無線 LAN）で通信する無線信号を送受信します
(2) Web カメラ ランプ	Web カメラの使用中に点灯します
(3) Web カメラ	動画を録画したり、静止画像を撮影したりします Web カメラを使用するには、以下の操作を行います ▲ [スタート]→[すべてのプログラム]→[Music, Photos and Videos] (音楽、写真、および動画)の順に選択します
(4) 内蔵マイク	サウンドを集音、録音します

* アンテナはコンピューターの外側からは見えません。送受信が最適に行われるようにするため、アンテナの周囲には障害物を置かないでください。

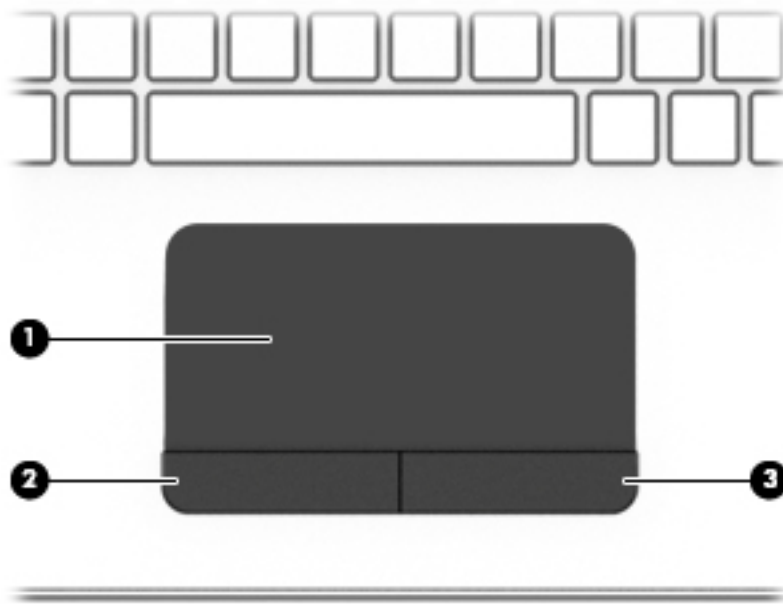
お住まいの国または地域の無線に関する規定情報については、『規定、安全、および環境に関するご注意』を参照してください。

このガイドを表示するには、以下の操作を行います。

▲ **[スタート]→[すべてのプログラム]→[HP ヘルプとサポート]→[HP ドキュメント]**の順に選択します。


表面の各部

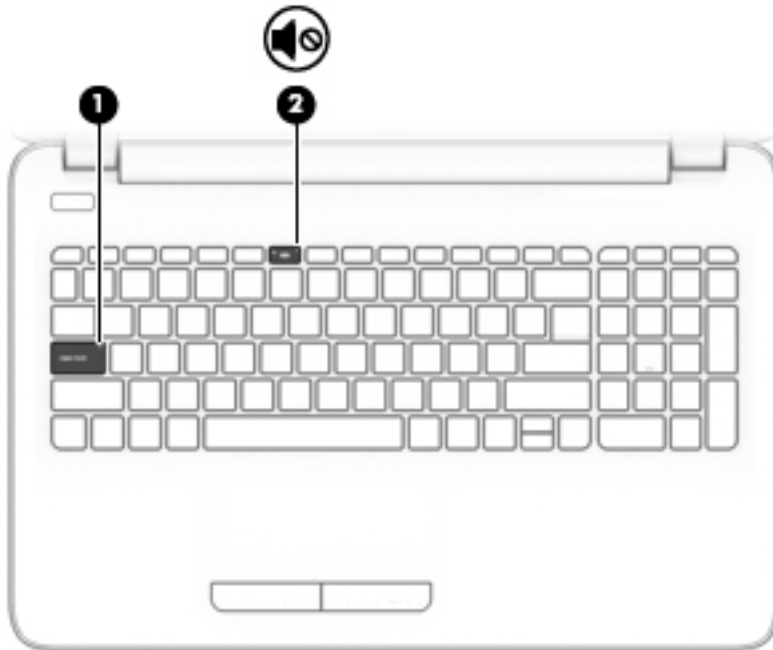
タッチパッド




名称		説明
(1)	タッチパッドゾーン	指によるジェスチャを読み取り、画面上のポインタを移動したり項目をアクティブにしたりします
(2)	左のタッチパッドボタン	外付けマウスの左ボタンと同様に機能します
(3)	右のタッチパッドボタン	外付けマウスの右ボタンと同様に機能します

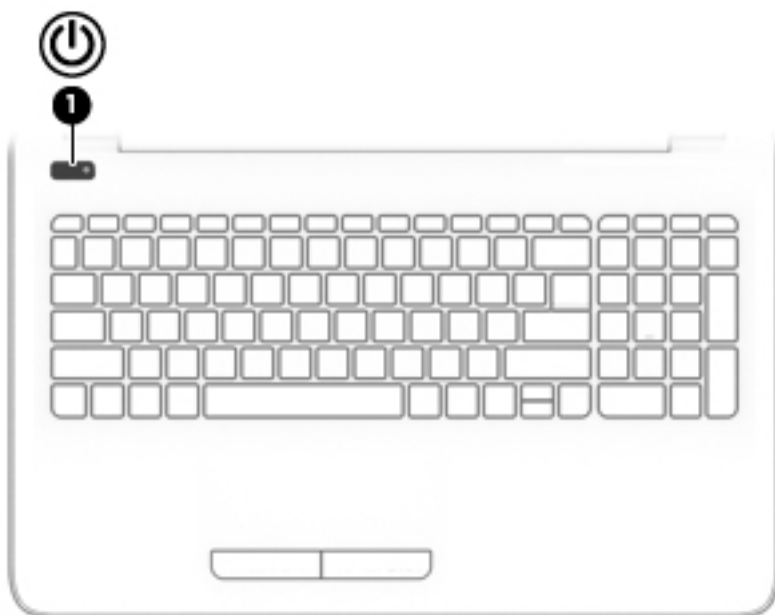
ランプ


 **注記：** 下の図は英語版のキー配列です。日本語版とは配列および個別のキーの形が若干異なります。




名称	説明
(1) Caps Lock ランプ	点灯：Caps Lock がオンになっていて、アルファベットが大文字で入力されます
(2)  ミュート（消音）ランプ	<ul style="list-style-type: none">オレンジ色：コンピューターのサウンドがオフになっています消灯：コンピューターのサウンドがオンになっています

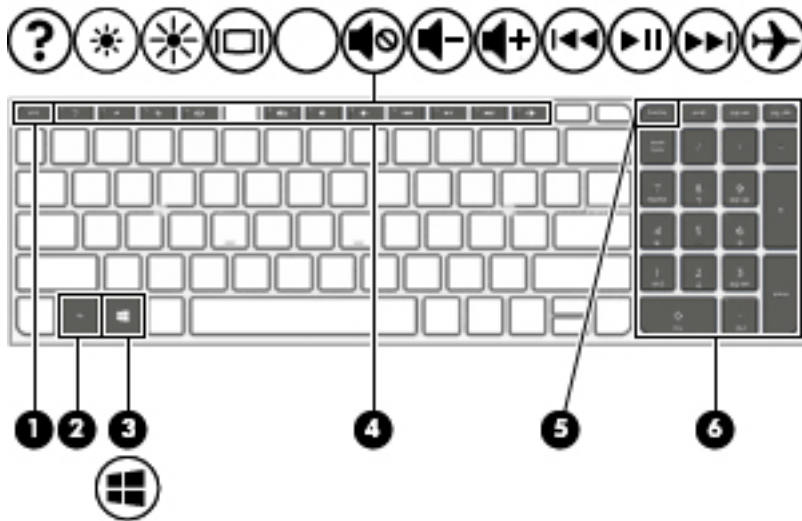
ボタン




名称	説明
(1)  電源ボタン	<ul style="list-style-type: none">• コンピューターの電源が切れているときにボタンを押すと、電源が入ります• コンピューターの電源が入っているときにボタンを短く押すと、スリープが開始されます• コンピューターがスリープ状態のときにボタンを短く押すと、スリープが終了します• コンピューターが休止状態のときにボタンを短く押すと、休止状態が終了します <p>注意：電源ボタンを押したままにして電源を切断すると、保存されていない情報は失われます</p> <p>コンピューターが応答せず、シャットダウン手順を実行できないときは、電源ボタンを5秒程度押したままにすると、コンピューターの電源が切れます</p> <p>電源設定について詳しくは、電源オプションを確認してください</p> <p>▲ [スタート]→[コントロールパネル]→[システムとセキュリティ]→[電源オプション]の順に選択します</p>

キー












 **注記：** 下の図は英語版のキー配列です。日本語版とは配列および個別のキーの形が若干異なります。



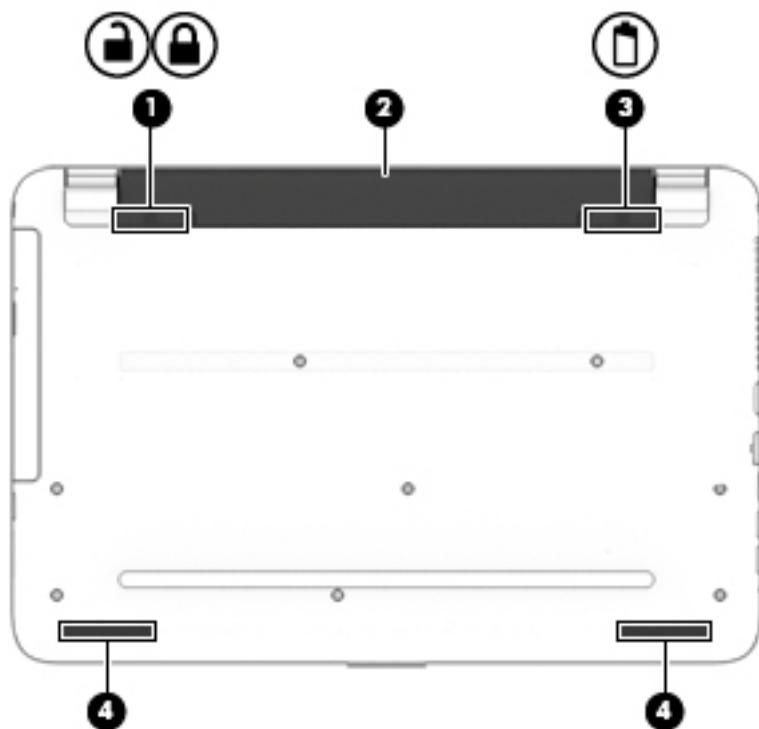
名称	説明
(1) <code>esc</code> キー	<code>fn</code> キーと組み合わせて押すことによって、システム情報を表示します
(2) <code>fn</code> キー	ファンクションキー、 <code>num lk</code> キー、または <code>esc</code> キーと組み合わせて押すことによって、頻繁に使用するシステムの機能を実行します 12 ページの 操作キーの使用 を参照してください
(3)  Windows キー	[スタート] メニューを開きます 注記： Windows キーをもう一度押すと、 [スタート] メニューを閉じます
(4) 操作キー	頻繁に使用するシステムの機能を実行します
(5) <code>num lk</code> キー	内蔵テンキーのオン/オフを切り替えます
(6) 内蔵テンキー	アルファベットキーボードの右横にある独立したキーボードで、加算や減算などの計算作業を実行できます。Num Lock 機能がオンになっているときは、内蔵テンキーを外付けテンキーと同様に使用できます。上の図は英語版のキー配列です。日本語版のキー配列とは若干異なりますが、内蔵テンキーの位置は同じです



操作キーの使用

- 操作キーを押すと、割り当てられている機能が実行されます。
- 各操作キーのアイコンは、そのキーの機能を表します。
- 操作キーを使用するには、そのキーを押したままにします。

アイコン	説明
	[ヘルプとサポート]を表示します。[ヘルプとサポート]では、チュートリアル、Windows オペレーティングシステムとコンピューターに関する情報、質問への回答、およびコンピューターへのアップデートファイルなどが提供されます また、自動トラブルシューティングツールおよび HP のサポート窓口へのアクセスも提供されます
	このキーを押したままにすると、画面輝度が一定の割合で徐々に下がります
	このキーを押したままにすると、画面輝度が一定の割合で徐々に上がります
	システムに接続されているディスプレイ間で画面を切り替えます。たとえば、コンピューターに外付けモニターを接続している場合は、このキーを繰り返し押すと、コンピューター本体のディスプレイ、外付けモニターのディスプレイ、コンピューター本体と外付けモニターの両方のディスプレイのどれかに表示画面が切り替わります
	スピーカーの音をミュート（消音）したり元に戻したりします
	このキーを押したままにすると、スピーカーの音量が一定の割合で徐々に下がります
	このキーを押したままにすると、スピーカーの音量が一定の割合で徐々に上がります
	オーディオ CD の前のトラック、または DVD やブルーレイ ディスク（BD）の前のチャプターを再生します
	オーディオ CD、DVD、または BD の再生を開始、一時停止、または再開します
	オーディオ CD の次のトラックまたは DVD や BD の次のチャプターを再生します
	機内モードおよび無線機能をオンまたはオフにします 注記： 機内モード/無線キーは無線ボタンとも言います 注記： 無線接続を確立するには、事前に無線ネットワークがセットアップされている必要があります


裏面の各部



名称		説明
(1)		バッテリーロック バッテリーをバッテリー ベイに固定します
(2)		バッテリー ベイ バッテリーが装着されています
(3)		バッテリー リリース ラッチ バッテリーの固定を解除します
(4)		スピーカー (×2) サウンドを出力します

ラベル

コンピューターに貼付されているラベルには、システムの問題を解決するために問い合わせたり、コンピューターを日本国外で使用したりするときに必要な基本情報が記載されています。

 **重要：** このセクションで説明するラベルの位置については、コンピューターの裏面、バッテリー ベイ内、底面カバーの裏面、またはディスプレイの背面を確認してください。

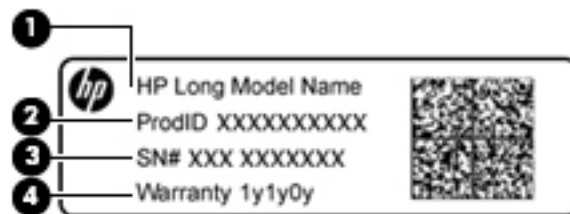
- サービス ラベル：お使いのコンピューターを識別するための重要な情報が記載されています。HP のサポート窓口にお問い合わせになるときに、シリアル番号や、製品番号またはモデル番号を尋ねられることがあります。お問い合わせになる前に、これらの番号を確認しておいてください。

サービスラベルは、下に示す例のどれかのような外観です。お使いのコンピューターのサービスラベルに近い図を参照してください。



名称

- (1) シリアル番号
 - (2) 製品番号
 - (3) 保証期間
 - (4) モデル番号（一部の製品のみ）
-



名称

- (1) モデル名（一部の製品のみ）
 - (2) 製品番号
 - (3) シリアル番号
 - (4) 保証期間
-

- 規定ラベル：コンピューターの規定に関する情報が記載されています。
- 無線認定/認証ラベル：オプションの無線デバイスに関する情報と、認定各国または各地域の認定マークが記載されています。

3 HP Notebook 14 コンピューターの概要

ハードウェアおよびソフトウェアの情報の確認

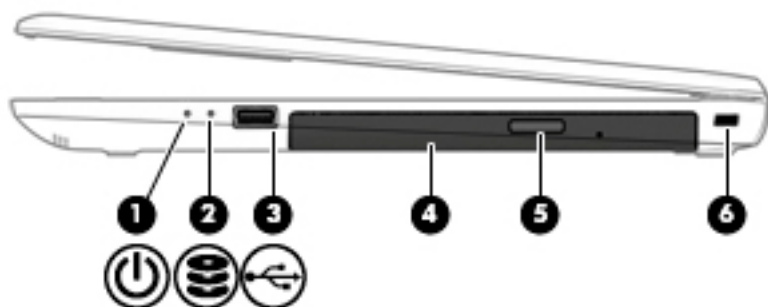
取り付けられているハードウェアの一覧を表示するには、以下の操作を行います。




- ▲ [スタート]→[コントロールパネル]→[デバイス マネージャー]の順に選択します。

インストールされているソフトウェアの一覧を表示するには、以下の操作を行います。

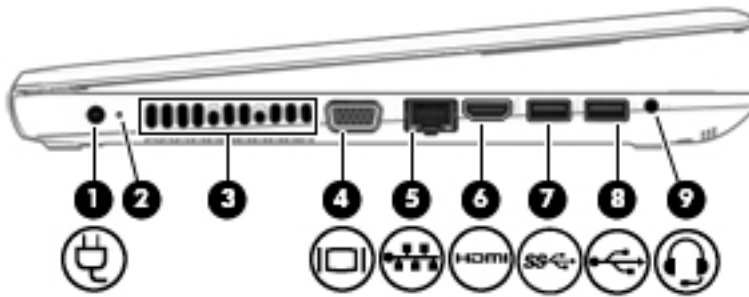
- ▲ [スタート]→[すべてのプログラム]の順に選択します。






右側面の各部





名称	説明
(1)  電源ランプ	<ul style="list-style-type: none">点灯：コンピューターの電源がオンになっています点滅：コンピューターがスリープ状態で、省電力状態になっています。ディスプレイおよびその他の不要なコンポーネントの電源はオフになっています消灯：コンピューターの電源がオフになっているか、休止状態になっています。休止状態は、最小限の電力を使用する省電力状態です
(2)  ドライブランプ	<ul style="list-style-type: none">白色で点滅：ハードドライブにアクセスしています
(3)  USB 2.0 ポート	キーボード、マウス、外付けドライブ、プリンター、スキャナー、USB ハブなどの別売の USB デバイスを接続します
(4) オプティカルドライブ（一部の製品のみ）	オプティカルディスクの読み取りまたはオプティカルディスクへの書き込みを行います（お使いのコンピューターのモデルによって異なります）
(5) オプティカルドライブイジェクトボタン（一部の製品のみ）	オプティカルドライブのディスクトレイを引き出せるようにします
(6) セキュリティロックケーブル用スロット	別売のセキュリティロックケーブルを接続します 注記： セキュリティロックケーブルに抑止効果はありませんが、コンピューターの盗難や誤った取り扱いを完全に防ぐものではありません

左側面の各部



名称	説明
(1) 	電源コネクタ AC アダプターを接続します
(2)	バッテリー ランプ 外部電源が接続されている場合： <ul style="list-style-type: none"> • 白色：バッテリーの充電が90%を越えています • オレンジ色：バッテリーの充電が0～90%完了していません • 消灯：バッテリーが充電されていません 外部電源が接続されていない（バッテリーが充電されていない）場合： <ul style="list-style-type: none"> • オレンジ色で点滅：バッテリーがローバッテリー状態に達しています。完全なローバッテリー状態になった場合は、バッテリーランプがすばやく点滅し始めます • 消灯：バッテリーが充電されていません
(3)	通気孔 コンピューター内部の温度が上がりすぎないように空気を通します 注記： （ファンレスモデルを除く）コンピューターのファンは、内部コンポーネントを冷却して過熱を防ぐために自動的に作動します。通常の操作を行っているときに内部ファンが回転したり停止したりしますが、これは正常な動作です
(4) 	外付けモニター コネクタ 外付け VGA モニターまたはプロジェクターを接続します
(5) 	RJ-45（ネットワーク）コネクタ/ステータス ランプ ネットワーク ケーブルを接続します <ul style="list-style-type: none"> • 白色（左）：ネットワークに接続しています • オレンジ色（右）：ネットワークが動作しています
(6) 	HDMI 出力端子 HD 対応テレビなどの別売のビデオ デバイスやオーディオ デバイス、対応するデジタル コンポーネントやオーディオ コンポーネント、または高速 HDMI（High-Definition Multimedia Interface） デバイスを接続します
(7) 	USB 3.0 ポート キーボード、マウス、外付けドライブ、プリンター、スキャナー、USB ハブなどの別売の USB デバイスを接続します

名称	説明
(8)  USB 2.0 ポート	キーボード、マウス、外付けドライブ、プリンター、スキャナー、USB ハブなどの別売の USB デバイスを接続します
(9)  オーディオ出力 (ヘッドフォン) / オーディオ入力 (マイク) コンボ コネクタ	<p>別売または市販の別途電力が供給されているステレオスピーカー、ヘッドフォン、イヤフォン、ヘッドセット、テレビオーディオケーブルなどを接続します。市販のヘッドセットマイクを使用する場合もここに接続します。このコネクタは、市販の単独のマイクには対応していません</p> <p>警告！ 突然大きな音が出て耳を傷めることがないように、音量の調節を行ってからヘッドフォン、イヤフォン、またはヘッドセットを使用してください。安全に関する情報について詳しくは、『規定、安全、および環境に関するご注意』を参照してください</p> <p>このガイドを表示するには、以下の操作を行います</p> <p>▲ [スタート]→[すべてのプログラム]→[HP ヘルプとサポート]→[HP ドキュメント]の順に選択します</p> <p>注記： コネクタにデバイスを接続すると、コンピューター本体のスピーカーは無効になります</p> <p>注記： オーディオデバイスのケーブルのコネクタが、オーディオ出力 (ヘッドフォン) およびオーディオ入力 (マイク) の両方をサポートする 4 芯コネクタであることを確認してください</p>

ディスプレイの各部



名称	説明
(1) Web カメラ ランプ	Web カメラの使用中に点灯します
(2) Web カメラ	動画を録画したり、静止画像を撮影したりします Web カメラを使用するには、以下の操作を行います ▲ [スタート]→[すべてのプログラム]→[Music, Photos and Videos] (音楽、写真、および動画)の順に選択します
(3) 内蔵マイク	サウンドを集音、録音します
(4) 無線 LAN アンテナ*	無線ローカルエリアネットワーク (無線 LAN) で通信する無線信号を送受信します

* アンテナはコンピューターの外側からは見えません。送受信が最適に行われるようにするため、アンテナの周囲には障害物を置かないでください。

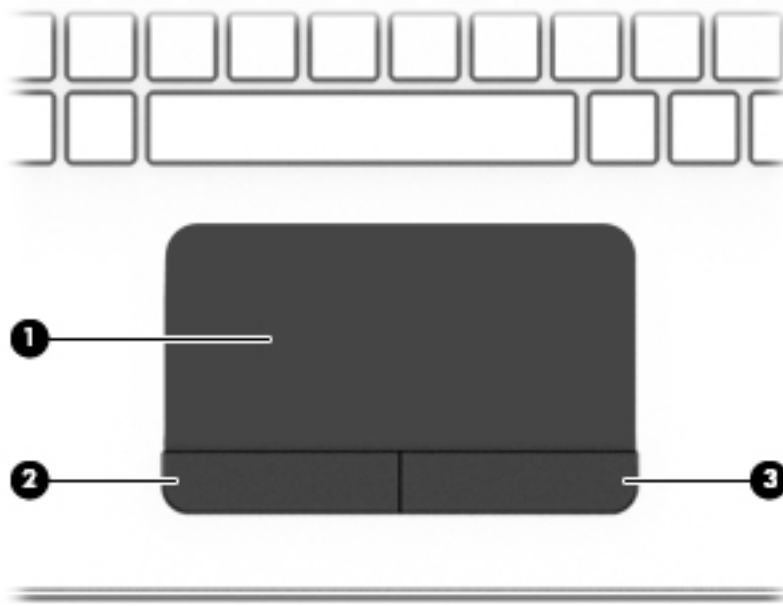
お住まいの国または地域の無線に関する規定情報については、『規定、安全、および環境に関するご注意』を参照してください。

このガイドを表示するには、以下の操作を行います。

▲ **[スタート]→[すべてのプログラム]→[HP ヘルプとサポート]→[HP ドキュメント]**の順に選択します。


表面の各部

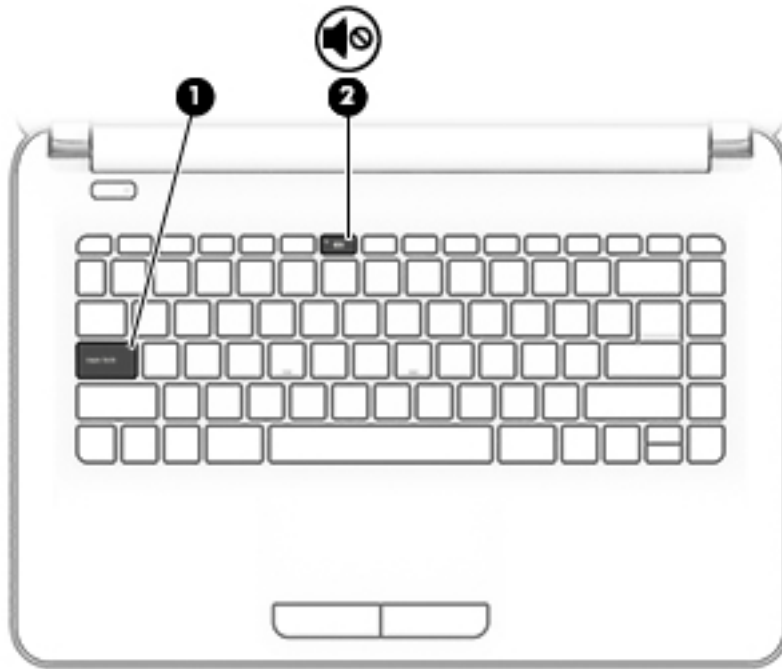
タッチパッド




名称		説明
(1)	タッチパッドゾーン	指によるジェスチャを読み取り、画面上のポインターを移動したり項目をアクティブにしたりします
(2)	左のタッチパッドボタン	外付けマウスの左ボタンと同様に機能します
(3)	右のタッチパッドボタン	外付けマウスの右ボタンと同様に機能します

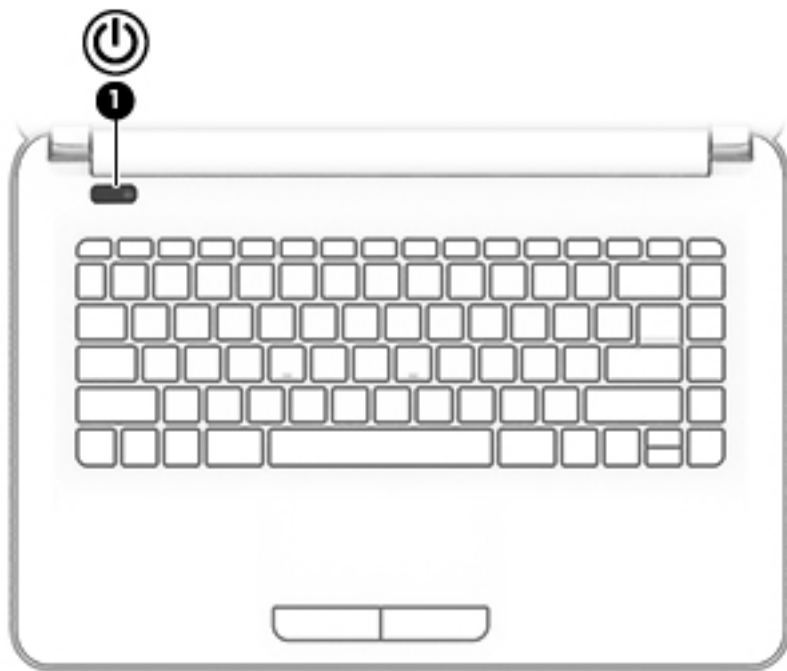
ランプ


 **注記：** 下の図は英語版のキー配列です。日本語版とは配列および個別のキーの形が若干異なります。




名称	説明
(1) Caps Lock ランプ	点灯：Caps Lock がオンになっていて、アルファベットが大文字で入力されます
(2)  ミュート（消音）ランプ	<ul style="list-style-type: none">オレンジ色：コンピューターのサウンドがオフになっています消灯：コンピューターのサウンドがオンになっています

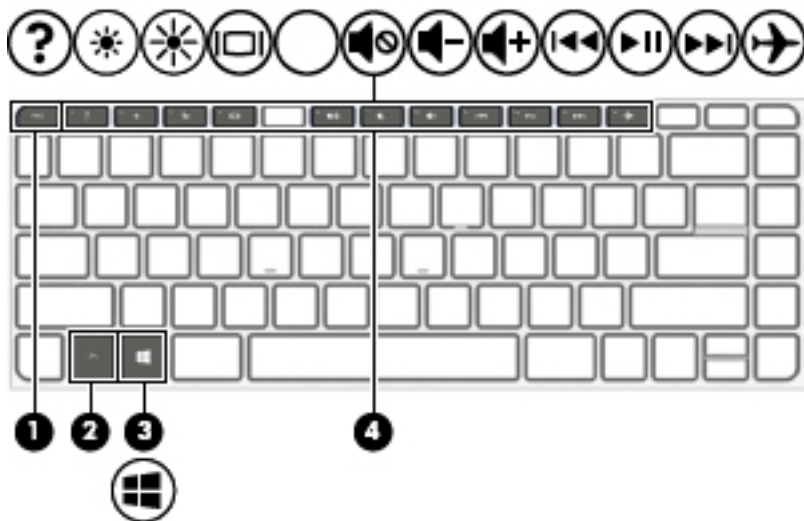
ボタン






名称	説明
(1)  電源ボタン	<ul style="list-style-type: none">• コンピューターの電源が切れているときにボタンを押すと、電源が入ります• コンピューターの電源が入っているときにボタンを短く押すと、スリープが開始されます• コンピューターがスリープ状態のときにボタンを短く押すと、スリープが終了します• コンピューターが休止状態のときにボタンを短く押すと、休止状態が終了します <p>注意：電源ボタンを押したままにして電源を切断すると、保存されていない情報は失われます</p> <p>コンピューターが応答せず、シャットダウン手順を実行できないときは、電源ボタンを5秒程度押したままにすると、コンピューターの電源が切れます</p> <p>電源設定について詳しくは、電源オプションを確認してください</p> <p>▲ [スタート]→[コントロールパネル]→[システムとセキュリティ]→[電源オプション]の順に選択します</p>

キー












 **注記：** 下の図は英語版のキー配列です。日本語版とは配列および個別のキーの形が若干異なります。



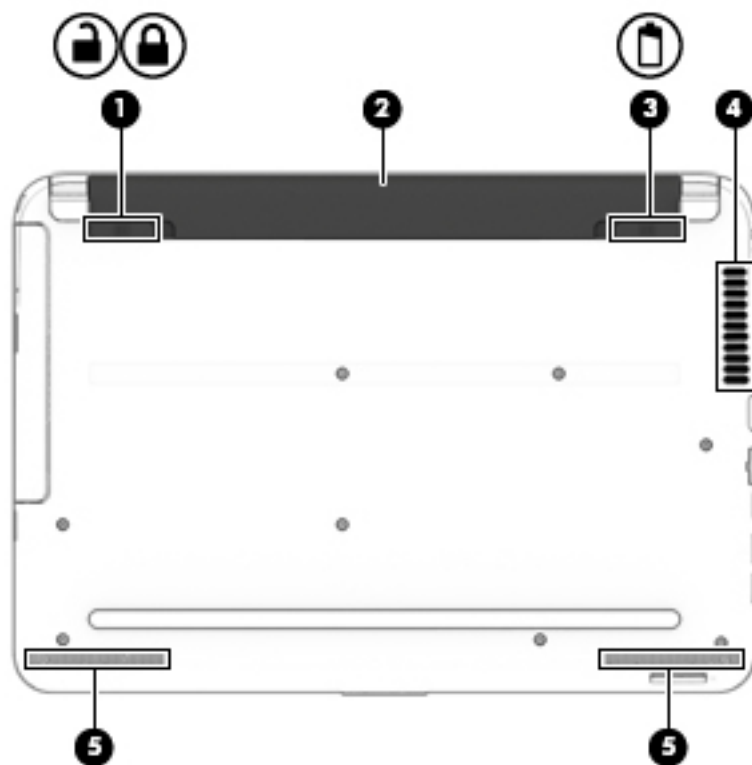
名称	説明
(1)  <code>esc</code> キー	<code>fn</code> キーと組み合わせて押すことによって、システム情報を表示します
(2)  <code>fn</code> キー	ファンクションキーまたは <code>esc</code> キーと組み合わせて押すことによって、頻繁に使用するシステムの機能を実行します 24 ページの 操作キーの使用 を参照してください。
(3)  Windows キー	【スタート】 メニューを開きます 注記： Windows キーをもう一度押すと、 【スタート】 メニューを閉じます
(4) 操作キー	頻繁に使用するシステムの機能を実行します



操作キーの使用

- 操作キーを押すと、割り当てられている機能が実行されます。
- 各操作キーのアイコンは、そのキーの機能を表します。
- 操作キーを使用するには、そのキーを押したままにします。

アイコン	説明
	[ヘルプとサポート]を表示します。[ヘルプとサポート]では、チュートリアル、Windows オペレーティングシステムとコンピューターに関する情報、質問への回答、およびコンピューターへのアップデートファイルなどが提供されます また、自動トラブルシューティングツールおよび HP のサポート窓口へのアクセスも提供されます
	このキーを押したままにすると、画面輝度が一定の割合で徐々に下がります
	このキーを押したままにすると、画面輝度が一定の割合で徐々に上がります
	システムに接続されているディスプレイ間で画面を切り替えます。たとえば、コンピューターに外付けモニターを接続している場合は、このキーを繰り返し押すと、コンピューター本体のディスプレイ、外付けモニターのディスプレイ、コンピューター本体と外付けモニターの両方のディスプレイのどれかに表示画面が切り替わります
	スピーカーの音をミュート（消音）したり元に戻したりします
	このキーを押したままにすると、スピーカーの音量が一定の割合で徐々に下がります
	このキーを押したままにすると、スピーカーの音量が一定の割合で徐々に上がります
	オーディオ CD の前のトラック、または DVD やブルーレイ ディスク (BD) の前のチャプターを再生します
	オーディオ CD、DVD、または BD の再生を開始、一時停止、または再開します
	オーディオ CD の次のトラックまたは DVD や BD の次のチャプターを再生します
	機内モードおよび無線機能をオンまたはオフにします 注記： 機内モード/無線キーは無線ボタンとも言います 注記： 無線接続を確立するには、事前に無線ネットワークがセットアップされている必要があります

裏面の各部



名称	説明	
(1) 	バッテリー ロック	バッテリーをバッテリー ベイに固定します
(2)	バッテリー ベイ	バッテリーが装着されています
(3) 	バッテリー リリース ラッチ	バッテリーの固定を解除します
(4)	通気孔	<p>コンピューター内部の温度が上がりすぎないように空気を通します</p> <p>注記：（ファンレスモデルを除く）コンピューターのファンは、内部コンポーネントを冷却して過熱を防ぐために自動的に作動します。通常の操作を行っているときに内部ファンが回転したり停止したりしますが、これは正常な動作です</p>
(5)	スピーカー（×2）	サウンドを出力します

前面の各部



名称	説明
SD	メディアカードスロット 情報の保存、管理、共有、およびアクセスを可能にする別売のメディアカードを読み取ります

ラベル

コンピューターに貼付されているラベルには、システムの問題を解決するために問い合わせたり、コンピューターを日本国外で使用したりするときに必要な基本情報が記載されています。

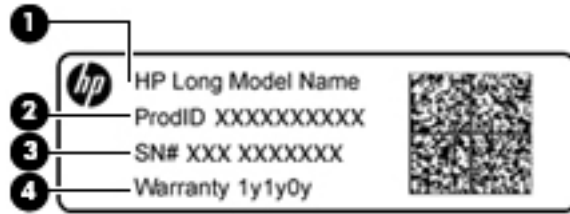
重要： このセクションで説明するラベルの位置については、コンピューターの裏面、バッテリーベイ内、底面カバーの裏面、またはディスプレイの背面を確認してください。

- サービスラベル：お使いのコンピューターを識別するための重要な情報が記載されています。HPのサポート窓口にお問い合わせになるときに、シリアル番号や、製品番号またはモデル番号を尋ねられることがあります。お問い合わせになる前に、これらの番号を確認しておいてください。

サービスラベルは、下に示す例のどれかのような外観です。お使いのコンピューターのサービスラベルに近い図を参照してください。



名称
(1) シリアル番号
(2) 製品番号
(3) 保証期間
(4) モデル番号（一部の製品のみ）



名称

(1) モデル名（一部の製品のみ）

(2) 製品番号

(3) シリアル番号

(4) 保証期間

- 規定ラベル：コンピューターの規定に関する情報が記載されています。
- 無線認定/認証ラベル：オプションの無線デバイスに関する情報と、認定各国または各地域の認定マークが記載されています。

4 ネットワークへの接続

お使いのコンピューターは、どこへでも持ち運べます。しかし、自宅にいるときでも、コンピューターを有線または無線ネットワークに接続して使用すれば、世界中を検索して何百万もの Web サイトの情報にアクセスできます。この章では、ネットワークで世界と接続する方法について説明します。

無線ネットワークへの接続

無線ネットワークでは、有線のケーブルの代わりに電波を介してデータを転送します。お買い上げいただいたコンピューターには、以下の無線デバイスが1つまたは複数内蔵されている場合があります。

- 無線ローカルエリアネットワーク（無線 LAN）デバイス：会社の事務所、自宅、および公共の場所（空港、レストラン、喫茶店、ホテル、大学など）で、コンピューターを無線ローカルエリアネットワーク（一般に、無線 LAN ネットワーク、無線 LAN、WLAN と呼ばれます）に接続します。無線 LAN では、コンピューターのモバイル無線デバイスは無線ルーターまたは無線アクセスポイントと通信します。
- HP モバイルブロードバンドモジュール（一部の製品のみ）：より広い範囲での無線接続を実現する、無線ワイドエリアネットワーク（無線 WAN）デバイスです。モバイルネットワーク事業者は、地理的に広い範囲に基地局（携帯電話の通信塔に似ています）を設置し、県や地域、場合によっては国全体にわたってサービスエリアを効率的に提供します。
- Bluetooth®デバイス（一部の製品のみ）：他の Bluetooth 対応デバイス（コンピューター、タブレット、電話機、プリンター、ヘッドセット、スピーカー、カメラなど）に接続するためのパーソナルエリアネットワーク（PAN）を確立します。PAN では、各デバイスが他のデバイスと直接通信するため、デバイス同士が比較的近距離になければなりません（通常は約 10 m 以内）。

無線ネットワーク、インターネット、およびネットワークについて詳しくは、[ヘルプとサポート]に記載されている情報および Web サイトへのリンクを参照してください。アクセスするには、**[スタート]→[ヘルプとサポート]**の順に選択します。

無線コントロールの使用


以下の機能を使用して、コンピューター本体の無線デバイスを制御できます。

- 無線ボタン、無線スイッチ、または無線キー（この章ではこれらすべてを無線ボタンと呼びます）
- [HP Connection Manager]ソフトウェア
- オペレーティングシステムの制御機能

無線ボタンの使用

コンピューターのモデルにより、無線ボタンや複数の無線デバイス、および1つまたは2つの無線ランプが搭載されています。出荷時の設定で、コンピューターのすべての無線デバイスが有効になっている場合、無線ランプが搭載されているモデルでは、最初にコンピューターの電源を入れたときに無線ランプが点灯します（白色）。

無線ランプは、無線デバイスの全体的な電源の状態を表すものであり、個々のデバイスの状態を表すものではありません。無線ランプが白色の場合は、少なくとも1つの無線デバイスがオンになっていることを示しています。無線ランプがオフ（オレンジ色）の場合は、すべての無線デバイスがオフになっていることを示しています。

 **注記：** モデルによっては、すべての無線デバイスがオフになっている場合に無線ランプがオレンジ色になります。

出荷時の設定ではすべての無線デバイスが有効になっています。このため、複数の無線デバイスのオンとオフの切り替えを、無線ボタンで同時に行うことができます。無線デバイスのオンとオフを個別に調整するには、[HP Connection Manager]を使用します。

[HP Connection Manager]の使用（一部の製品のみ）

[HP Connection Manager]には、お使いの無線デバイスを管理するための機能が集められています。また、HP モバイルブロードバンドを使用してインターネットに接続するためのインターフェイス、およびSMS（テキスト）メッセージを送受信するためのインターフェイスが用意されています。[HP Connection Manager]では、以下のデバイスを管理できます。

- 無線ローカルエリアネットワーク（無線LAN）/Wi-Fi
- 無線ワイドエリアネットワーク（無線WAN）/HP モバイルブロードバンド
- Bluetooth

[HP Connection Manager]には、接続の状態、電源の状態、SIM（Subscriber Identity Module）カードの詳細、およびSMS（テキスト）メッセージに関する情報や通知が表示されます。状態に関する情報および通知は、タスクバーの右端の通知領域に表示されます。

[HP Connection Manager]を起動するには、**[スタート]**を選択し、検索フィールドに「connection」と入力します。**[HP Connection Manager]**を選択します。

[HP Connection Manager]の使用方法について詳しくは、[HP Connection Manager]ソフトウェアのヘルプを参照してください。


オペレーティングシステムの制御機能の使用

オペレーティングシステムの制御機能である[ネットワークと共有センター]では、接続またはネットワークのセットアップ、ネットワークへの接続、無線ネットワークの管理、およびネットワークの問題の診断と修復が行えます。

[ネットワークと共有センター]にアクセスするには、**[スタート]**→**[コントロールパネル]**→**[ネットワークとインターネット]**→**[ネットワークと共有センター]**の順に選択します。


詳しくは、**[スタート]**→**[ヘルプとサポート]**の順に選択します。

無線 LAN への接続

 **注記：** 自宅でインターネットアクセスをセットアップするには、インターネットサービスプロバイダー（ISP）のアカウントを設定する必要があります。インターネットサービスの申し込みおよびモデムの購入については、利用する ISP に問い合わせてください。ほとんどの ISP が、モデムのセットアップ、無線コンピューターをモデムに接続するためのネットワークケーブルの取り付け、インターネットサービスのテストなどの作業に関するサポートを提供しています。


無線 LAN に接続するには、以下の操作を行います。


1. 無線 LAN デバイスがオンになっていることを確認します。デバイスがオンになっている場合は、無線ランプが点灯します。無線ランプが点灯していない場合は、無線ボタンを押します。

 **注記：** モデルによっては、すべての無線デバイスがオフになっている場合にオレンジ色のランプが点灯します。


2. タスクバーの右端の通知領域にあるネットワーク ステータスアイコンをクリックします。
3. 一覧から無線 LAN を選択します。
4. **[接続]**をクリックします。

無線 LAN がセキュリティ設定済みの無線 LAN である場合は、セキュリティコードの入力を求めるメッセージが表示されます。コードを入力し、**[OK]**をクリックして接続を完了します。

 **注記：** 無線 LAN が一覧に表示されない場合は、無線ルーターまたはアクセスポイントの範囲外にいる可能性があります。

 **注記：** 接続したい無線 LAN が表示されない場合は、**[ネットワークと共有センターを開く]**→**[新しい接続またはネットワークのセットアップ]**の順にクリックします。**[接続オプションの一覧]**が表示されて、手動で検索してネットワークに接続したり、新しいネットワーク接続を作成するなどのオプションを選択できます。

接続完了後、タスクバー右端の通知領域にあるネットワークアイコンの上にマウスポインターを置くと、接続の名前およびステータスを確認できます。

 **注記：** 動作範囲（無線信号が届く範囲）は、無線 LAN の実装、ルーターの製造元、および壁や床などの建造物やその他の電子機器からの干渉に応じて異なります。

HP モバイルブロードバンドの使用（一部の製品および一部の国や地域のみ）

HP モバイルブロードバンドコンピューターは、モバイルブロードバンドサービスをあらかじめサポートしています。この新しいコンピューターでモバイル事業者のネットワークを使用すると、無線 LAN スポットなしで、インターネットへの接続、電子メールの送信、および企業ネットワークへの接続が可能になります。

 **注記：** お使いのコンピューターで[HP Mobile Connect]を使用できる場合、以下の手順は適用されません。[31 ページの \[HP Mobile Connect\]の使用（一部の製品のみ）](#)を参照してください。

モバイルブロードバンドサービスを有効にするには、HP モバイルブロードバンドモジュールのシリアル番号が必要な場合があります。シリアル番号は、バッテリーベイ内、底面カバーの裏面、またはディスプレイの背面のラベルに印刷されている場合があります。

モバイルネットワーク事業者によっては、SIM カードが必要な場合があります。SIM カードには、PIN（個人識別番号）やネットワーク情報など、ユーザーに関する基本的な情報が含まれています。一部のコンピューターでは、SIM カードがあらかじめ装着されています。SIM カードがあらかじめ装着されていない場合、SIM カードは、コンピューターに付属している HP モバイルブロードバンド情報に含まれているか、モバイルネットワーク事業者から別途入手できる場合があります。

HP モバイルブロードバンドに関する情報や、推奨されるモバイルネットワーク事業者のサービスを有効にする方法については、コンピューターに付属している HP モバイルブロードバンド情報を参照してください。

[HP Mobile Connect]の使用（一部の製品のみ）

[HP Mobile Connect]は、費用対効果に優れ、安全性が高く、操作が簡単で、柔軟性の高いモバイルブロードバンド接続をお使いのコンピューターで利用できるプリペイドモバイルブロードバンドサービスです。[HP Mobile Connect]を使用するには、お使いのコンピューターにSIMカードおよび**[HP Mobile Connect]**アプリが必要です。[HP Mobile Connect]および利用可能な国や地域について詳しくは、<http://www.hp.com/go/mobileconnect/>（英語サイト）を参照してください。

GPSの使用（一部の製品のみ）

お使いのコンピューターには、GPS（Global Positioning System）デバイスが内蔵されている場合があります。GPS搭載システムには、GPS衛星から位置、速度、および方角に関する情報が送信されます。

詳しくは、[HP GPS and Location]ソフトウェアのヘルプを参照してください。

Bluetooth 無線デバイスの使用（一部の製品のみ）

Bluetooth デバイスによって近距離の無線通信が可能になり、以下のような電子機器の通信手段を従来の物理的なケーブル接続から無線通信に変更できるようになりました。

- コンピューター（デスクトップ、ノートブック、タブレット、PDA）
- 電話機（携帯、コードレス、スマートフォン）
- イメージングデバイス（プリンター、カメラ）
- オーディオデバイス（ヘッドセット、スピーカー）
- マウス

Bluetooth デバイスは、Bluetooth デバイスの PAN（Personal Area Network）を設定できるピアツーピア機能を提供します。Bluetooth デバイスの設定と使用方法については、Bluetooth ソフトウェアのヘルプを参照してください。

有線ネットワーク（LAN）への接続（一部の製品のみ）

ローカルエリアネットワーク（LAN）への接続


コンピューターを自宅のルーターに無線ではなく有線で接続する場合、または会社等の既存の有線ネットワークに接続する場合は、有線 LAN 接続を使用します。

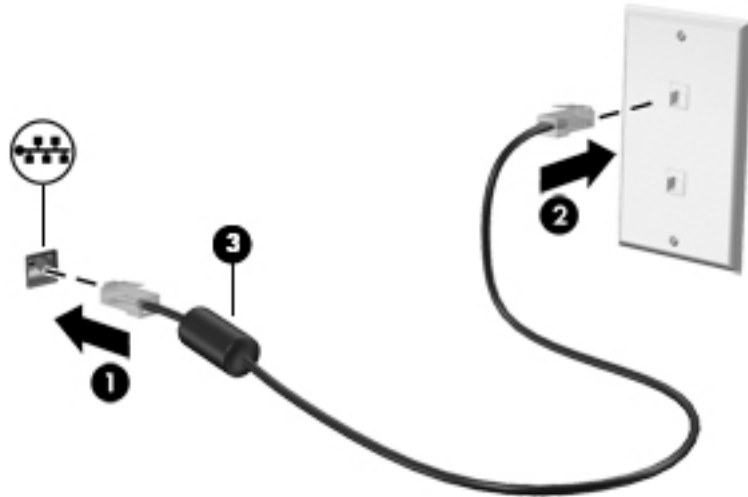
有線 LAN に接続するには、8 ピンの RJ-45 ネットワークケーブルが必要です。

ネットワークケーブルを接続するには、以下の操作を行います。

1. ネットワークケーブルの一方の端をコンピューター本体のネットワークコネクタに差し込みます（1）。


2. ネットワークケーブルのもう一方の端をデジタル モジュラー コンセントまたはルーターに差し込みます (2)。

 **注記：** ネットワークケーブルに、テレビやラジオからの電波障害を防止するノイズ抑制コアが取り付けられている場合は、コアが取り付けられている方の端をコンピューターに接続します。



データおよびドライブの共有とソフトウェアへのアクセス

お使いのコンピューターがネットワークの一部である場合、使用できる情報は、コンピューターに保存されている情報のみに制限されません。ネットワークコンピューターは、ソフトウェアおよびデータを相互に交換できます。

 **注記：** DVD 動画やゲームなどのコピーが防止されているディスクの場合は、共有できません。

同じネットワーク上で共有を行うには、以下の操作を行います。

1. 共有しているコンピューターで、**[スタート]**→**[コンピューター]**の順に選択します。
2. 共有するものを右クリックして、**[プロパティ]**をクリックします。
3. **[共有]**タブ→**[詳細な共有]**の順に選択します。
4. **[このフォルダーを共有する]**チェックボックスにチェックを入れます。
5. **[共有名]**テキストボックスに、名前を入力します。
6. **[Apply]** (適用) →**[OK]**の順にクリックします。
7. 共有ドライブを表示するには、以下の操作を行います。
 - ▲ **[スタート]**→**[コントロールパネル]**→**[ネットワークとインターネット]**→**[ネットワークと共有センター]**の順に選択します。

5 エンターテインメント機能を楽しむ

お使いのコンピューターをエンターテインメントのハブとして使用して、Web カメラを使ったソーシャルネットワーキングを行ったり、音楽の再生や管理をしたり、映画のダウンロードや視聴を行ったりできます。さらにパワフルなエンターテインメントセンターにするには、モニター、プロジェクター、テレビ、スピーカー、およびヘッドフォンなどの外付けデバイスを接続します。

Web カメラの使用

お使いのコンピューターには、動画を録画したり、写真を撮影したりする内蔵 Web カメラがあります。一部のモデルでは、動画のストリーミングによるビデオ会議やオンラインチャットができる場合があります。

- ▲ Web カメラを開始するには、**[スタート]**→**[すべてのプログラム]**→**[Communication and Chat]**（通信とチャット）→**[CyberLink YouCam]**の順に選択します。

Web カメラの使用方法について詳しくは、**[スタート]**→**[ヘルプとサポート]**の順に選択します。

オーディオの使用

お使いのコンピューター、または外付けオプティカルドライブを使用する一部のモデルでは、音楽 CD の再生、音楽のダウンロードや再生、Web 上のオーディオコンテンツ（ラジオなど）のストリーミング、オーディオの録音、オーディオとビデオの組み合わせによるマルチメディアの作成などが可能です。オーディオを聴く楽しみを広げるには、スピーカーやヘッドフォンなどの外付けオーディオデバイスを接続します。

スピーカーの接続

有線のスピーカーをコンピューターに接続する場合は、コンピューターまたはドッキングステーションの USB ポートまたはオーディオ出力（ヘッドフォン）/オーディオ入力（マイク）コネクタに接続します。

無線スピーカーをコンピューターに接続するには、デバイスの製造元の説明書に沿って操作してください。HD 対応スピーカーをコンピューターに接続するには、[36 ページの HDMI オーディオの設定（一部の製品のみ）](#)を参照します。スピーカーを接続する前に、音量を調整します。

ヘッドセットの接続

- ⚠ **警告！** 突然大きな音が出て耳を傷めることがないように、音量設定を下げてからヘッドフォン、イヤフォン、またはヘッドセットを使用してください。安全に関する情報については、『規定、安全、および環境に関するご注意』を参照してください。このガイドにアクセスするには、**[スタート]**→**[HP Support Assistant]**→**[次へ]**→**[マイ コンピューター]**→**[ユーザー ガイド]**の順に選択します。

マイク付きのヘッドフォンは**ヘッドセット**と呼ばれます。有線のヘッドセットは、コンピューターのオーディオ出力（ヘッドフォン）/オーディオ入力（マイク）コネクタまたは USB ポートに接続できます。


無線ヘッドセットをコンピューターに接続するには、デバイスの製造元の説明書に沿って操作してください。

サウンド設定の使用

サウンド設定を使用して、システム音量の調整、システムサウンドの変更、またはオーディオデバイスの管理を行います。

サウンド設定を表示または変更するには、以下の操作を行います。


- ▲ **[スタート]→[コントロールパネル]→[ハードウェアとサウンド]**の順に選択し、**[サウンド]**またはお使いのオーディオソフトウェアを選択します。

 **注記：** コントロールパネルのすべての内容を表示するには、**[カテゴリ]**表示ではなく、**[大きいアイコン]**または**[小さいアイコン]**表示を選択します。


動画の視聴

お使いのコンピューターはパワフルなビデオデバイスであり、お気に入りの Web サイトの動画のストリーミングを視聴したり、動画や映画をダウンロードしてネットワークに接続していないときにコンピューター上で視聴したりできます。

コンピューターのビデオコネクタのどれかに外付けモニター、プロジェクター、またはテレビを接続することで、視聴の楽しみが広がります。ほとんどのコンピューターには、HDMI (High-Definition Multimedia Interface) 出力端子が搭載されており、HD 対応のモニターまたはテレビに接続できます。

 **重要：** 外付けデバイスが、正しいケーブルを使用してコンピューター上の正しいコネクタに接続されていることを確認してください。不明点や疑問点がある場合は、デバイスの製造販売元の説明を確認してください。

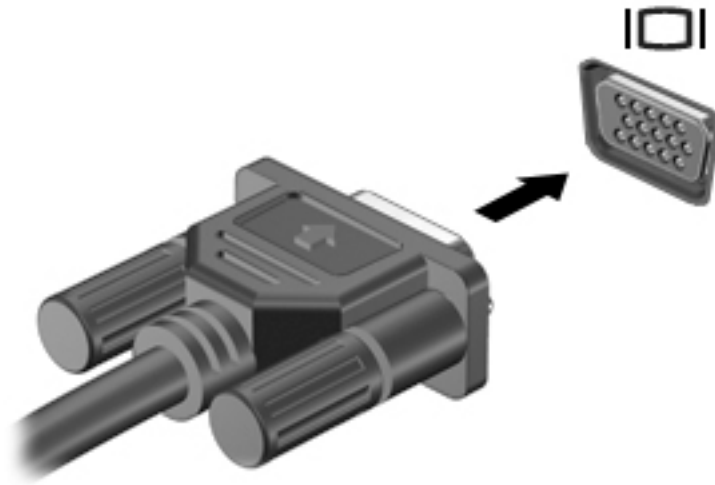
VGA ケーブルを使用したビデオデバイスの接続 (一部の製品のみ)

 **注記：** VGA ビデオデバイスをコンピューターに接続するには、別売の VGA ケーブルが必要です。

コンピューターの表示画面をモニターやプロジェクターなどの外付けの VGA モニターまたはプロジェクターに切り替えてプレゼンテーションを行うには、モニターまたはプロジェクターをコンピューターの VGA コネクタに接続します。

モニターまたはプロジェクターを接続するには、以下の操作を行います。


1. モニターまたはプロジェクターとコンピューターの VGA コネクタを、以下の図のように VGA ケーブルで接続します。




2. f4 キーを押すと、表示画面が以下の4つの表示状態の間で切り替わります。

- **PC画面のみ**：コンピューター本体の画面にのみ表示します。
- **複製**：コンピューター本体および外付けデバイスの両方の画面に同時に表示します。
- **拡張**：コンピューター本体および外付けデバイスの両方にわたって画像を拡張します。
- **セカンドスクリーンのみ**：外付けデバイスの画面にのみ表示します。

f4 キーを押すたびに、表示状態が切り替わります。

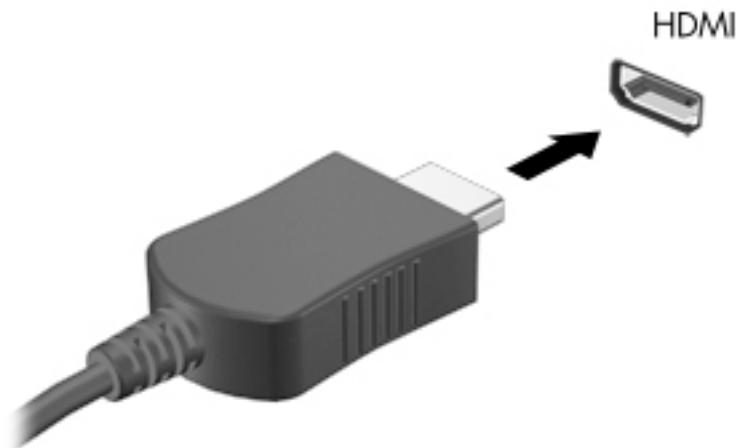
 **注記**：最適な状態で使用するには、以下の操作を行って外付けデバイスの解像度を上げてください（特に[拡張]オプションを選択した場合）。[スタート]→[コントロールパネル]→[デスクトップのカスタマイズ]の順に選択します。[ディスプレイ]で[画面の解像度の調整]を選択します。

HDMI ケーブルを使用したビデオ デバイスの接続（一部の製品のみ）

 **注記**：HDMI デバイスをコンピューターに接続するには、別売の HDMI ケーブルが必要です。

HD 対応のテレビまたはモニターでコンピューターの表示画面を見るには、以下の手順に従って HD 対応のデバイスを接続します。


1. HDMI ケーブルの一方の端をコンピューターの HDMI 出力端子に接続します。



 **注記：** HDMI 端子の形状は、モデルによって異なります。

2. ケーブルのもう一方の端を HD 対応のテレビまたはモニターに接続します。
3. **f4** キーを押すと、コンピューターの表示画面が以下の 4 つの表示状態の間で切り替わります。
 - **PC 画面のみ：** コンピューター本体の画面にのみ表示します。
 - **複製：** コンピューター本体および外付けデバイスの両方の画面に同時に表示します。
 - **拡張：** コンピューター本体および外付けデバイスの両方にわたって画像を拡張します。
 - **セカンドスクリーンのみ：** 外付けデバイスの画面にのみ表示します。

f4 キーを押すたびに、表示状態が切り替わります。

 **注記：** 最適な状態で使用するには、以下の操作を行って外付けデバイスの解像度を上げてください (特に**[拡張]**オプションを選択した場合)。**[スタート]**→**[コントロールパネル]**→**[デスクトップのカスタマイズ]**の順に選択します。**[ディスプレイ]**で**[画面の解像度の調整]**を選択します。

HDMI オーディオの設定 (一部の製品のみ)

HDMI は、HD 対応のビデオおよびオーディオをサポートするビデオインターフェイスです。HDMI 対応のテレビをコンピューターに接続した後、以下の操作を行って HDMI オーディオをオンにできます。

1. タスクバーの右端の通知領域にある**[スピーカー]**アイコンを右クリックし、**[再生デバイス]**をクリックします。
2. **[再生]**タブで**[デジタル出力デバイス (HDMI)]**をクリックします。
3. **[既定値に設定]**→**[OK]**の順にクリックします。


オーディオのストリーミングをコンピューターのスピーカーに戻すには、以下の操作を行います。

1. タスクバーの右端の通知領域にある**[スピーカー]**アイコンを右クリックし、**[再生デバイス]**をクリックします。
2. **[再生]**タブで、**[スピーカー]**をクリックします。
3. **[既定値に設定]**→**[OK]**の順にクリックします。

インテルワイヤレス・ディスプレイおよびワイヤレス・ミュージックの使用 (一部の製品のみ)

インテルワイヤレス・ディスプレイおよびワイヤレス・ミュージックを使用すると、市販の無線アダプターを使用してコンピューターのコンテンツを無線で受信デバイスやディスプレイ (HDTV、モニター、プロジェクター、ゲームコンソール、ブルーレイプレーヤー、DVR など) に送信できます。無線アダプターの使用については、製造元の説明書を参照してください。

インテルワイヤレス・ディスプレイを開くには、**[スタート]**→**[すべてのプログラム]**→**[Intel WiDi]** (インテルワイヤレス・ディスプレイ) の順に選択します。

 **注記：** ワイヤレス・ディスプレイ機能を使用するには、無線デバイスがオンになっていることを確認しておく必要があります。

6 画面の操作


以下の方法でコンピューター画面を操作できます。

- コンピューター画面で直接タッチ ジェスチャを使用する（一部の製品のみ）
- タッチパッドでタッチ ジェスチャを使用する
- キーボードおよび別売のマウスを使用する

タッチパッドおよびタッチ スクリーン ジェスチャの使用

タッチパッドを使用すると、簡単なタッチ ジェスチャでコンピューターの画面やポインターを操作できます。タッチパッドの左右のボタンを、外付けマウスの対応するボタンと同様に使用することもできます。タッチ スクリーン（一部の製品のみ）で移動するには、この章に記載されているジェスチャを使用して直接画面をタッチします。

また、ジェスチャをカスタマイズしたり、ジェスチャ操作のデモンストレーションを確認したりすることもできます。**[スタート]→[コントロールパネル]→[ハードウェアとサウンド]→[デバイスとプリンター]→[マウス]**の順に選択します。

 **注記：** 記載のない場合、タッチ ジェスチャは、タッチパッド上またはタッチ スクリーン（一部の製品のみ）上で使用できます。

タップ

タップ/ダブルタップ ジェスチャを使用すると、画面上の項目を選択したり開いたりできます。

- 画面上の項目にマウスカーソルを合わせてから、タッチパッドゾーンまたはタッチ スクリーンを1本の指で軽く叩いてその項目を選択します。項目を2回続けて軽く叩いて（「ダブルタップ」と言います）開きます。



2 本指ピンチズーム

2 本指ピンチズームを使用すると、画像やテキストをズームイン（拡大）またはズームアウト（縮小）できます。

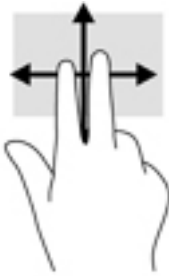
- タッチパッドゾーンまたはタッチスクリーン上で2本の指を互いに離れた状態にして置き、その2本の指の間隔を狭めるとズームアウト（縮小）できます。
- タッチパッドゾーンまたはタッチスクリーン上で2本の指を一緒の状態にして置き、その2本の指の間隔を広げるとズームイン（拡大）できます。



2 本指スクロール（タッチパッドのみ）


2 本指スクロールを使用すると、ページや画像内を上下左右に移動できます。

- 2本の指を少し離してタッチパッドゾーン上に置き、上下左右に動かします。



2 本指タップ（タッチパッドのみ）

2 本指タップを使用すると、画面上の項目のメニューを開くことができます。

 **注記：** 2 本指タップでは、マウスを右クリックしたときと同じ機能が実行されます。

- 2本の指でタッチパッドゾーンを軽く叩くと、選択したオブジェクトのオプションメニューが表示されます。




7 電源の管理


お使いのコンピューターは、バッテリー電源または外部電源で動作します。コンピューターがバッテリー電源でのみ動作しており、外部電源を使用してバッテリーを充電することができない場合は、バッテリー残量を監視し、節約することが重要です。


スリープおよび休止状態の開始

Windows には、スリープと休止状態の2つの省電力設定があります。

- **スリープ**：バッテリー電源を使用しているときも外部電源を使用しているときも、操作しない状態が一定時間続いた場合に、スリープ状態が自動的に開始されます。作業中のデータはメモリに保存されるため、非常に迅速に作業に戻れます。スリープを手動で開始することもできます。詳しくは、[39 ページの手動でのスリープの開始および終了](#)を参照してください。
- **休止状態**：完全なローバッテリー状態になると、休止状態が自動的に開始されます。休止状態では、データがハードドライブの休止状態 ファイルに保存されて、コンピューターの電源が切れます。

 **注記**：手動で休止状態を開始できます。[39 ページの手動でのスリープの開始および終了](#)および[40 ページの手動での休止状態の開始および終了（一部の製品のみ）](#)を参照してください。

 **注意**：オーディオおよびビデオの劣化、再生機能の損失、または情報の損失を防ぐため、ディスクや外付けメディアカードの読み取りまたは書き込み中にスリープを開始しないでください。

 **注記**：コンピューターがスリープまたは休止状態の場合は、無線接続やコンピューターの機能を実行することが一切できなくなります。

手動でのスリープの開始および終了


スリープ状態を開始するには、以下のどちらかの操作を行います。

- ディスプレイを閉じます。
- **[スタート]**を選択し、**[シャットダウン]**ボタンの横にある矢印→**[スリープ]**の順にクリックします。

スリープ状態を終了するには、以下のどれかの操作を行います。

- 電源ボタンを短く押します。
- ディスプレイが閉じている場合は、ディスプレイを開きます。
- キーボードのキーを押します。
- タッチパッドをタップします。

コンピューターがスリープを終了すると電源ランプが点灯し、作業していた画面に戻ります。

 **注記**：復帰するときにパスワードを必要とするように設定した場合は、作業を中断した時点の画面に戻る前に Windows パスワードを入力する必要があります。

手動での休止状態の開始および終了（一部の製品のみ）


[電源オプション]を使用すると、ユーザーが休止状態を開始できるようにしたり、その他の電源設定およびタイムアウトを変更したりできます。

1. [スタート]→[コントロールパネル]→[システムとセキュリティ]→[電源オプション]の順に選択します。
2. 左側の枠内で、[電源ボタンの動作の選択]をクリックします。
3. [現在利用可能ではない設定を変更します]をクリックします。
4. [電源ボタンを押したときの動作]領域で、[休止状態]を選択します。
5. [変更の保存]をクリックします。

休止状態を終了するには、以下の操作を行います。

- ▲ 電源ボタンを短く押します。


コンピューターが休止状態を終了すると電源ランプが点灯し、作業していた画面に戻ります。

 **注記：** 復帰するときにパスワードを必要とするように設定した場合は、作業を中断した時点の画面に戻る前に Windows パスワードを入力する必要があります。

復帰時のパスワード保護の設定

スリープまたは休止状態が終了したときにパスワードの入力を求めるようにコンピューターを設定するには、以下の操作を行います。

1. [スタート]→[コントロールパネル]→[システムとセキュリティ]→[電源オプション]の順に選択します。
2. 左側の枠内で、[スリープ解除時のパスワード保護]をクリックします。
3. [現在利用可能ではない設定を変更します]をクリックします。
4. [パスワードを必要とする（推奨）]をクリックします。

 **注記：** ユーザー アカウント パスワードを作成したり、現在のユーザー アカウント パスワードを変更したりする場合は、[ユーザー アカウント パスワードの作成または変更]をクリックしてから、画面に表示される説明に沿って操作します。ユーザー アカウント パスワードを作成または変更する必要がない場合は、手順 5 に進んでください。

5. [変更の保存]をクリックします。

電源メーターの使用

電源メーターを使用すると、すばやく電源設定にアクセスしたり、バッテリー充電残量を表示したりできます。

- 充電残量率と現在の電源プランを表示するには、ポインターをタスクバーの右端にある[電源メーター]アイコンの上に移動します。
- 電源オプションにアクセスしたり、電源プランを変更したりするには、[電源メーター]アイコンをクリックして一覧から項目を選択します。

コンピューターがバッテリー電源で動作しているか外部電源で動作しているかは、[電源メーター]アイコンの形の違いで判断できます。バッテリーアイコンには、バッテリーがローバッテリー状態または完全なローバッテリー状態になった場合にそのメッセージが表示されます。

電源プランの選択

コンピューターの電源の使用方法を管理する電源プランによって、電力を節約し、パフォーマンスを最大限に向上させることができます。

以下の電源プランを利用できます。

- **HP 推奨**：自動的にパフォーマンスと省エネルギーのバランスを取ります。
- **省電力**：システムのパフォーマンスと画面の輝度を低下させることによって電力を節約します。
- **高パフォーマンス**：パフォーマンスを優先しますが、エネルギー消費量が増える可能性があります。

また、独自の電源プランを作成したり、その電源プランをニーズに合わせてカスタマイズしたりできます。

電源プランを選択するか、独自のプランを作成するには、[HP Power Manager]（一部の製品のみ）または Windows の[コントロールパネル]を使用します。

[HP Power Manager]を開始するには、[スタート]→[コントロールパネル]→[ハードウェアとサウンド]→[HP Power Manager]の順に選択します。

[コントロールパネル]の[電源オプション]にアクセスするには、[スタート]→[コントロールパネル]→[システムとセキュリティ]→[電源オプション]の順に選択し、一覧から電源プランを選択します。

バッテリー電源での駆動

充電済みのバッテリーが装着され、外部電源に接続されていない場合、コンピューターはバッテリー電源で動作します。コンピューターを外部電源に接続していない場合は、コンピューターがオフのときでもバッテリーは徐々に放電していきます。コンピューターには、バッテリーがローバッテリー状態または完全なローバッテリー状態になった場合にそのメッセージが表示されます。

コンピューターのバッテリーは消耗品です。バッテリー電源での駆動時間およびバッテリーの寿命は、電源管理の設定、コンピューターで動作しているプログラム、画面の輝度、コンピューターに接続されている外付けデバイス、およびその他の要素によって異なります。

ユーザーが交換可能なバッテリー

⚠ 警告！ けがや事故、および機器の故障などの安全に関する問題の発生を防ぐため、この製品を使用する場合は、コンピューターに付属しているユーザーが交換可能なバッテリー、HP が提供する交換用バッテリー、または HP から購入した対応するバッテリーを使用してください。

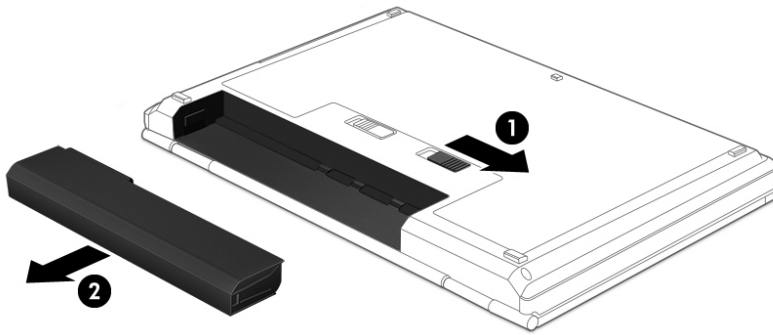
⚠ 注意： コンピューターの電源としてユーザーが交換可能なバッテリーのみを使用しているときにそのバッテリーを取り外すと、情報が失われる可能性があります。バッテリーを取り外す場合は、情報の損失を防ぐため、作業中のデータを保存するか Windows の通常の手順でシャットダウンしておいてください。

ユーザーが交換可能なバッテリーを取り外すには、以下の操作を行います。お使いのコンピューターに最も近い図および手順を参照してください。

1. バッテリーが手前を向くようにして、コンピューターの底面が上になるように安定した平らな場所に置きます。
2. バッテリーリリースラッチをスライドさせて (1) バッテリーの固定を解除します。


📄 注記： バッテリーリリースラッチは、自動的に元の位置に戻ります。

3. バッテリーをコンピューターから取り外します (2)。

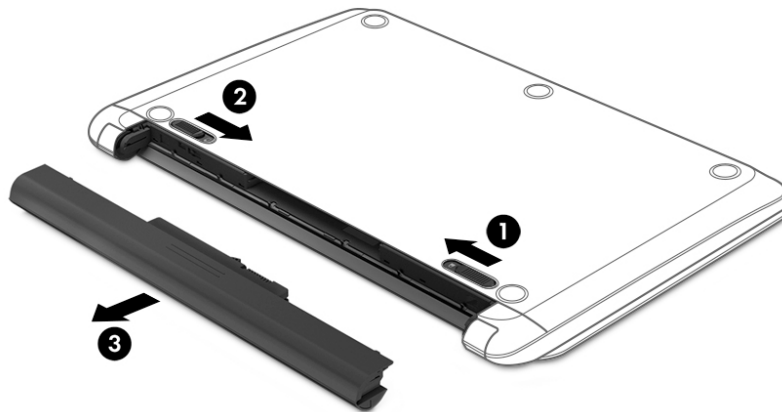


または

1. バッテリーが手前を向くようにして、コンピューターの底面が上になるように安定した平らな場所に置きます。
2. バッテリーロックラッチをスライドさせて (1) バッテリーの固定を解除し、バッテリーリリースラッチをスライドさせて (2) バッテリーを外します。


 **注記：** バッテリーリリースラッチは、自動的に元の位置に戻ります。

3. バッテリーをコンピューターから取り外します (3)。

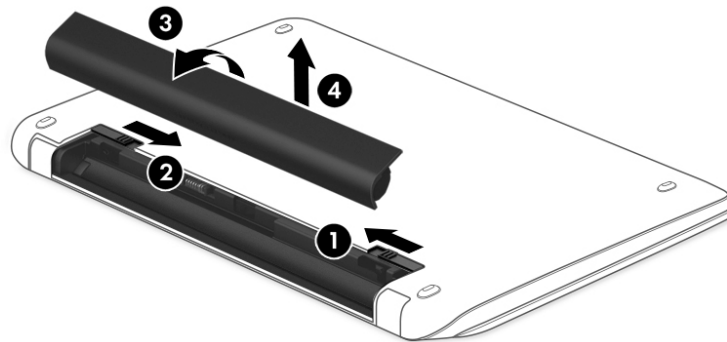


または

1. バッテリーが手前を向くようにして、コンピューターの底面が上になるように安定した平らな場所に置きます。
2. バッテリーロックラッチをスライドさせて (1) バッテリーの固定を解除し、バッテリーリリースラッチをスライドさせて (2) バッテリーを外します。

 **注記：** バッテリーリリースラッチは、自動的に元の位置に戻ります。

3. バッテリーを回転させるようにして引き上げて (3)、コンピューターから取り外します (4)。



バッテリーに関する情報の確認

バッテリーの状態を監視する場合またはバッテリーが充電されなくなった場合は、[HP Support Assistant]で [HP バッテリー チェック] を実行してください。バッテリー情報にアクセスするには、[スタート]→[すべてのプログラム]→[HP ヘルプとサポート]→[HP Support Assistant]→[次へ]→[バッテリーおよびパフォーマンス]→[電源およびバッテリー]→[HP バッテリー チェック]の順に選択します。

[HP Support Assistant]では、バッテリーに関する以下のツールおよび情報が提供されます。

- バッテリーテスト
- バッテリーの種類、仕様、ライフサイクル、および容量に関する情報

バッテリーの節電

バッテリー電源の節約およびバッテリーの寿命の最長化のために、以下のヒントを参考にしてください。

- ディスプレイの輝度を下げます。
- [電源オプション]で[省電力]設定を選択します。
- 2週間以上コンピューターを使用せず、外部電源から切り離しておく場合は、ユーザーが交換可能なバッテリーをコンピューターから取り出して、気温や湿度の低い場所に別々に保管してください。
- 使用していない無線デバイスをオフにします。
- 外部電源に接続されていない外付けデバイスのうち、USBポートに接続している外付けハードドライブなど、使用していないものをコンピューターから取り外します。
- 使用していない外付けメディアカードを停止するか、無効にするか、または取り出します。
- しばらく作業を行わないときは、スリープまたは休止状態を開始するか、コンピューターの電源を切ります。

ローバッテリー状態の確認

コンピューターの電源としてバッテリーのみを使用しているときにバッテリーがローバッテリー状態または完全なローバッテリー状態になった場合は、通知領域の[電源メーター]アイコンに、ローバッテリー状態または完全なローバッテリー状態の通知が表示されます。

 **注記：** 電源メーターについて詳しくは、[40 ページの電源メーターの使用](#)を参照してください。

完全なローバッテリーの状態になった場合、コンピューターでは以下の処理が行われます。

- 休止状態が有効で、コンピューターの電源が入っているかスリープ状態のときは、休止状態が開始します。
- 休止状態が無効で、コンピューターの電源が入っているかスリープ状態のときは、短い時間スリープ状態に移行または維持した後、システムが終了します。このとき、保存されていない情報は失われます。

ローバッテリー状態の解決

外部電源を使用できる場合のローバッテリー状態への対処方法

- AC アダプターをコンピューターおよび外部電源に接続します。
- 別売のドッキング デバイスまたは拡張デバイスを接続します。
- HP からオプション製品として購入した電源アダプターを接続します。

外部電源を使用できない場合のローバッテリー状態への対処方法


作業中のデータを保存してコンピューターをシャットダウンします。

休止状態を終了できない場合のローバッテリー状態への対処方法

休止状態を終了するための十分な電力がコンピューターに残っていない場合は、以下の操作を行います。

1. ユーザーが交換可能な放電したバッテリーを充電済みのバッテリーに交換するか、AC アダプターをコンピューターおよび外部電源に接続します。
2. 電源ボタンを押して、休止状態を終了します。

ユーザーが交換可能なバッテリーの保管

 **注意：** 故障の原因となりますので、バッテリーを温度の高い場所に長時間放置しないでください。

2 週間以上コンピューターを使用せず、外部電源から切り離しておく場合は、すべてのバッテリーを取り出して、バッテリーの放電を抑えるために気温や湿度の低い場所に別々に保管してください。

保管中のバッテリーは 6 か月ごとに点検する必要があります。容量が 50% 未満になっている場合は、再充電してから保管してください。

ユーザーが交換可能なバッテリーの処分

⚠ **警告！** 化学薬品による火傷や発火のおそれがありますので、分解したり、壊したり、穴をあけたりしないでください。また、バッテリーの接点をショートさせたり、火や水の中に捨てたりしないでください。

日本では、コンピューターの使用済みのバッテリーは、お住まいの地域の地方自治体の条例または規則に従って、正しく処分してください。バッテリーの正しい処分方法については、『規定、安全、および環境に関するご注意』を参照してください。このガイドにアクセスするには、[スタート]→[すべてのプログラム]→[HP ヘルプとサポート]→[HP Support Assistant]→[次へ]→[マイ コンピューター]→[ユーザー ガイド]の順に選択します。

ユーザーが交換可能なバッテリーの交換

[HP Support Assistant]にある[HP バッテリー チェック]は、内部セルが正常に充電されていないときや、バッテリー容量が「ロー バッテリー」の状態になったときに、バッテリーを交換するようユーザーに通知します。バッテリーが HP の保証対象となっている場合は、説明書に保証 ID が記載されています。交換用バッテリーの購入について詳しくは、メッセージに記載されている HP の Web サイトを参照してください。

外部電源での駆動

外部電源の接続について詳しくは、コンピューターに付属の印刷物の『セットアップ手順』ポスターを参照してください。

純正の AC アダプター、または別売のドッキング デバイスや拡張デバイスを使用してコンピューターが外部電源に接続されている場合、コンピューターはバッテリー電源を使用しません。

⚠ **警告！** 安全に関する問題の発生を防ぐため、コンピューターを使用する場合は、コンピューターに付属している AC アダプター、HP が提供する交換用 AC アダプター、または HP から購入した対応する AC アダプターだけを使用してください。

以下のどれかの条件にあてはまる場合はコンピューターを外部電源に接続してください。

⚠ **警告！** 航空機内でコンピューターのバッテリーを充電しないでください。

- バッテリーを充電するか、バッテリー ゲージを調整する場合
- システム ソフトウェアをインストールまたは変更する場合
- ディスクに情報を書き込む場合（一部の製品のみ）
- 内蔵ハードドライブが搭載されているコンピューターで[ディスク デフラグ]を実行する場合
- バックアップまたは復元を実行する場合

コンピューターを外部電源に接続すると、以下のようになります。

- バッテリーの充電が開始されます。
- 画面の輝度が上がります。
- Windows デスクトップの[電源メーター]アイコンの形状が変わります。

外部電源の接続を外すと、以下ようになります。

- コンピューターの電源がバッテリーに切り替わります。
- バッテリー電源を節約するために自動的に画面の輝度が下がります。
- Windows デスクトップの[電源メーター]アイコンの形状が変わります。

電源に関するトラブルシューティング

外部電源に接続したときにコンピューターに以下の状況のどれかが見られる場合は、AC アダプターをテストします。

- コンピューターの電源が入らない。
- ディスプレイの電源が入らない。
- 電源ランプが点灯しない。

AC アダプターをテストするには、以下の操作を行います。

1. コンピューターをシャットダウンし、AC アダプターやバッテリー、およびすべての外付けデバイスを取り外します。
2. AC アダプターをコンピューターおよび電源コードに接続してから、電源コードを電源コンセントに接続します。
3. コンピューターの電源を入れます。
 - AC アダプターランプが点灯した場合は、AC アダプターは正常に動作しています。
 - AC アダプターランプが消灯したままになっている場合は、AC アダプターとコンピューターの接続および電源コードと外部電源の接続をチェックし、確実に接続されていることを確認します。
 - コンピューターと AC アダプターおよび AC アダプターと外部電源がそれぞれ確実に接続されているにもかかわらずコンピューターが起動しない場合は、AC アダプターが故障している可能性があります。

交換用 AC アダプターを入手する方法については、HP のサポート窓口にお問い合わせください。

コンピューターのシャットダウン


△注意：コンピューターをシャットダウンすると、保存されていない情報は失われます。

[シャットダウン]コマンドはオペレーティングシステムを含む開いているすべてのプログラムを終了し、ディスプレイおよびコンピューターの電源を切ります。

以下の場合、コンピューターをシャットダウンします。

- バッテリーを交換したりコンピューター内部の部品に触れたりする必要がある場合
- USB ポートまたはビデオ コネクタ以外のコネクタに外付けハードウェア デバイスを接続する場合
- コンピューターを長期間使用せず、外部電源から切断する場合

電源ボタンでコンピューターをシャットダウンすることもできますが、Windows の[シャットダウン] コマンドを使用した以下の手順をおすすめします。

 **注記：** コンピューターがスリープまたは休止状態の場合は、シャットダウンをする前にスリープまたは休止状態を終了する必要があります。

1. 作業中のデータを保存して、開いているすべてのプログラムを閉じます。

2. **[スタート]→[シャットダウン]**の順に選択します。

コンピューターが応答しなくなり、上記のシャットダウン手順を使用できない場合は、以下の緊急手順を記載されている順に試みてください。

- **ctrl + alt + delete** キーを押してから、画面上で**[シャットダウン]**アイコンをクリックします。
- 電源ボタンを 5 秒程度押し続けます。
- コンピューターを外部電源から切り離します。
- ユーザーが交換可能なバッテリーを搭載したモデルの場合、バッテリーを取り外します。

8 メンテナンス

コンピューターを最適な状態に保つには、[ディスク デフラグ]や[ディスク クリーンアップ]などのツールを使用して、定期的なメンテナンスを行うことが非常に重要です。この章では、プログラムおよびドライバの更新方法、コンピューターの清掃手順、およびコンピューターの持ち運び（または送付）に関する情報についても説明します。

パフォーマンスの向上


[ディスク デフラグ]や[ディスク クリーンアップ]などのツールを使用して定期的なメンテナンス作業を実行することにより、コンピューターのパフォーマンスを向上させることができます。


[HP 3D DriveGuard]の使用（一部の製品のみ）

[HP 3D DriveGuard]は、以下のどちらかの場合にドライブを一時停止し、データ要求を中止することによって、ハードドライブを保護するシステムです。

- バッテリー電源で動作しているときにコンピューターを落下させた場合
- バッテリー電源で動作しているときにディスプレイを閉じた状態でコンピューターを移動した場合

これらの動作の実行後は[HP 3D DriveGuard]によって、短時間でハードドライブが通常の動作に戻ります。

 **注記：** SSD（Solid State Drive）には駆動部品がないため、[HP 3D DriveGuard]による保護は必要ありません。

 **注記：** メインハードドライブベイまたはセカンダリハードドライブベイのハードドライブは、[HP 3D DriveGuard]によって保護されます。別売のドッキングデバイスに取り付けられているハードドライブや USB ポートに接続されているハードドライブは、[HP 3D DriveGuard]では保護されません。


詳しくは、[HP 3D DriveGuard]ソフトウェアのヘルプを参照してください。

[HP 3D DriveGuard]の状態の確認

コンピューターのハードドライブランプの色が変化することによって、メインハードドライブベイまたはセカンダリハードドライブベイ（一部の製品のみ）のディスクドライブが停止していることを示します。Windows デスクトップで、タスクバーの右端の通知領域にあるアイコンを使用して、ドライブが現在保護されているかどうか、およびドライブが停止しているかどうかを確認できます。

[ディスク デフラグ]の使用

コンピューターを使用しているうちに、ハードドライブ上のファイルが断片化されてきます。ドライブが断片化されるとドライブ上のデータが隣接（連続）しなくなり、そのためにハードドライブがファイルを見つけるのが困難になってコンピューターの処理速度が低下します。[ディスク デフラグ]を行うと、ハードドライブ上の断片化したファイルやフォルダーを集めて（または物理的に再構成して）より効率よく作業を実行できるようになります。

 **注記：** SSD（Solid State Drive）では、[ディスク デフラグ]を実行する必要はありません。

いったん[ディスク デフラグ]を開始すれば、動作中に操作する必要はありません。ただし、ハードドライブのサイズと断片化したファイルの数によっては、完了まで1時間以上かかることがあります。

少なくとも1か月に1度、ハードドライブのデフラグを行うことをおすすめします。[ディスク デフラグ]は1か月に1度実行するように設定できますが、手動でいつでもコンピューターのデフラグを実行できます。

[ディスク デフラグ]を実行するには、以下の操作を行います。

1. コンピューターを外部電源に接続します。
2. [スタート]→[すべてのプログラム]→[アクセサリ]→[システム ツール]→[ディスク デフラグ]の順に選択します。
3. 画面に表示される説明に沿って操作します。

詳しくは、[ディスク デフラグ ツール]ソフトウェアのヘルプを参照してください。

[ディスク クリーンアップ]の使用

[ディスク クリーンアップ]を行うと、ハードドライブ上の不要なファイルが検出され、それらのファイルが安全に削除されてディスクの空き領域が増し、より効率よく作業を実行できるようになります。

[ディスク クリーンアップ]を実行するには、以下の操作を行います。

1. [スタート]→[すべてのプログラム]→[アクセサリ]→[システム ツール]→[ディスク クリーンアップ]の順に選択します。
2. 画面に表示される説明に沿って操作します。

プログラムおよびドライバーの更新

プログラムおよびドライバーを定期的に最新バージョンへ更新することをおすすめします。更新によって問題が解決し、コンピューターで新しい機能やオプションを使用できるようになります。テクノロジーは常に変化しているため、プログラムやドライバーを更新するとお使いのコンピューターで最新のテクノロジーを実行できます。たとえば、古いグラフィックス コンポーネントは最新のゲームソフトウェアで正しく動作しない場合があります。最新のドライバーがないと、お手持ちの装置を最大限に活用できません。

HP プログラムおよびドライバーの最新バージョンをダウンロードするには、<http://www.hp.com/jp/support/>を参照してください。HP の Web サイトでは、アップデートが使用可能になったときに自動的に通知を受け取るように登録することもできます。

コンピューターの清掃

お使いのコンピューターを安全に清掃するには、以下の製品を使用します。

- 濃度が0.3%までのジメチルベンジル塩化アンモニウム（使い捨てシートなど、これらのシートはさまざまなブランドで販売されています）
- ノンアルコールのガラス用クリーナー
- 低刺激性の液体石けん
- 乾いたマイクロファイバーのクリーニングクロスまたはセーム皮（油分を含まない、静電気防止布）
- 静電気防止クリーニングシート

- ⚠ **注意：**コンピューターに修復できない傷が付いてしまう可能性があるため、強力なクリーニング溶剤は使用しないでください。クリーニング製品がコンピューターに対して安全かどうかわからない場合は、製品にアルコール、アセトン、塩化アンモニウム、塩化メチレン、炭化水素などが含まれていないかどうか確認します。

ペーパータオルなどの繊維素材を使用すると、コンピューターに傷が付く可能性があります。時間がたつにつれて、ほこりの粒子や洗浄剤がその傷の中に入り込んでしまう場合があります。

清掃手順

お使いのコンピューターを安全に清掃するため、このセクションの手順に沿って作業をしてください。

- ⚠ **警告！** 感電やコンポーネントの損傷を防ぐため、電源が入っているときにコンピューターを清掃しないでください。
1. コンピューターの電源を切ります。
 2. ACアダプターを取り外します。
 3. すべての外付けデバイスを取り外します。
- ⚠ **注意：** 内部コンポーネントへの損傷を防ぐため、コンピューターに洗浄剤や液体を直接吹きかけないでください。表面から流れ落ちた液体によって、内部のコンポーネントに回復できない損傷を与える可能性があります。

ディスプレイの清掃（オールインワンまたはノートブックコンピューター）

ディスプレイは、ノンアルコールのガラス用クリーナーで湿らせた柔らかい布でやさしく拭いてください。ディスプレイを閉じる前に、ディスプレイが乾いていることを確認してください。

側面またはカバーの清掃

側面またはカバーを清掃するには、上記のどれかの洗浄液で湿らせた、柔らかいマイクロファイバーのクロスまたはセーム皮を使用するか、条件に合った使い捨てシートを使用してください。

- 📖 **注記：** コンピューターのカバーを清掃する場合は、ごみやほこりを除去するため、円を描くように拭いてください。

タッチパッド、キーボード、またはマウスの清掃

- ⚠ **警告！** 感電や内部コンポーネントの損傷を防ぐため、掃除機のアタッチメントを使用してキーボードを清掃しないでください。キーボードの表面に、掃除機からのごみくずが落ちてくる可能性があります。
- ⚠ **注意：** 内部のコンポーネントへの損傷を防ぐため、キーとキーの間にクリーナーなどの液体が垂れないようにしてください。
- タッチパッド、キーボード、またはマウスを清掃するには、上記のどれかの洗浄液で湿らせた、柔らかいマイクロファイバーのクロスまたはセーム皮を使用するか、条件に合った使い捨てシートを使用してください。
 - キーが固まらないようにするため、また、キーボードからごみや糸くず、細かいほこりを取り除くには、コンピューターの清掃用のブローア（圧縮空気入りの缶）などを使用してください。

コンピューターの持ち運びまたは送付

コンピューターを持ち運んだり発送したりする必要がある場合は、装置を安全に保持するために以下の点を参考にしてください。

- お使いのコンピューターを持ち運んだり荷物として送ったりする場合は、以下の手順で準備を行います。
 - 外付けドライブ等に情報をバックアップします。
 - すべてのディスク、およびすべての外付けメディアカード（デジタルストレージカードなど）をコンピューターから取り外します。
 - すべての外付けデバイスを、必要に応じてそれぞれの電源を切ってから取り外します。
 - ドライブベイからドライブを取り外す前に、ドライブからすべてのメディアを取り出してください。

△ 注意：ドライブの発送、保管、持ち運びなどを行う前に、この作業を実行してください。これにより、コンピューターやドライブの損傷、または情報の損失を防止できます。

- コンピューターをシャットダウンします。
- バックアップはコンピューターとは別に保管します。
- 飛行機に乗る場合などは、コンピューターを手荷物として持ち運び、他の荷物と一緒に預けないでください。


△ 注意：ドライブを磁気に近づけないようにしてください。磁気を発するセキュリティ装置には、空港の金属探知器や金属探知棒が含まれます。空港のベルトコンベアなど機内持ち込み手荷物をチェックするセキュリティ装置は、磁気ではなく X 線を使用してチェックを行うので、ドライブには影響しません。

- 機内でコンピューターを使用する場合は、機内のアナウンスを聞いて、コンピューターの使用が許可されている時間を確認してください。機内でのコンピューターの使用を許可するかどうかは航空会社の判断に委ねられます。
- バッテリーの取り外しが可能なモデルをお使いの場合、外部電源に接続しないまま 2 週間以上コンピューターを使用しないときは、バッテリーを取り外して保管してください。
- コンピューターまたはドライブを荷物として送る場合は、緩衝材で適切に梱包し、梱包箱の表面に「コワレモノー取り扱い注意」と明記してください。
- コンピューターに無線デバイスが搭載されている場合、コンピューター自体または無線デバイスの使用が制限されることがあります。たとえば、航空機内、病院内、爆発物付近、および危険区域内です。特定の機器の使用に適用される規定が不明な場合は、コンピューターの電源を入れる前に、使用可能かどうかを確認して許可を得てください。
- コンピューターを持って国外に移動する場合は、以下のことを行ってください。
 - 行き先の国または地域のコンピューターに関する通関手続きを確認してください。
 - 滞在する国または地域に適応した電源コードを、滞在する国または地域の HP 製品販売店で購入してください。電圧、周波数、およびプラグの構成は地域によって異なります。

△ 警告！ 感電、火災、および装置の損傷などを防ぐため、コンピューターを外部電源に接続するときに、家電製品用に販売されている電圧コンバーターは使用しないでください。

9 コンピューターと情報の保護

コンピューターのセキュリティは、情報の機密性、整合性、および可用性を保つために重要です。Windows オペレーティングシステム、HP アプリケーション、セットアップユーティリティ (BIOS)、およびその他の他社製ソフトウェアの標準のセキュリティソリューションによって、コンピューターウイルスやワームおよびその他の種類の悪質なコードなどのさまざまなリスクからお使いのコンピューターを保護するようにしてください。

 **重要：** この章に記載されている一部のセキュリティ機能は、お使いのコンピューターでは使用できない場合があります。

コンピューターでの危険性	セキュリティ機能
コンピューターの不正な使用	<ul style="list-style-type: none">Power-on password (電源投入時パスワード)指紋認証システム
コンピューターウイルス	ウイルス対策ソフトウェア
データへの不正なアクセス	ファイアウォールソフトウェア
セットアップユーティリティ (BIOS) の設定、およびその他のシステム識別情報への不正なアクセス	Administrator password (管理者パスワード)
コンピューターへの現在または将来の脅威	ソフトウェアの更新
Windows ユーザー アカウントへの不正なアクセス	ユーザー パスワード
コンピューターの不正な移動	セキュリティ ロック ケーブル

セキュリティ ソフトウェアの確認

[HP Security Assistant] (一部の製品のみ) には、タスクごとにまとめられたセキュリティ ソフトウェア アプリケーションのコレクションにすばやくアクセスするための場所が用意されています。[スタート]メニューや[コントロール パネル]を通じて各アプリケーションを検索する代わりに、[HP Security Assistant]から以下のセキュリティ タスクにアクセスできます。

- インターネットおよびウイルス対策セキュリティのセットアップ
- ファイルのバックアップおよび復元
- パスワード、ユーザー アカウント、および保護者による制限の管理
- コンピューターのメンテナンスならびに HP および Windows の最新の更新プログラムのインストール
- 指紋認証システムのセットアップ (一部の製品のみ)

[HP Security Assistant]を開くには、[スタート]→[すべてのプログラム]→[Security and Protection] (セキュリティと保護) →[HP Security Assistant]の順に選択します。

パスワードの使用

パスワードとは、お使いのコンピューターの情報を守るため、およびオンラインでの情報のやり取りを守るために選択する文字列です。いくつかの種類パスワードを設定できます。たとえば、コンピューターを初めてセットアップするときに、コンピューターを守るためにユーザーパスワードを作成するよう求められます。追加のパスワードは、Windows、およびコンピューターにプリインストールされている HP セットアップユーティリティ (BIOS) で設定できます。

セットアップユーティリティ (BIOS) の機能および Windows のセキュリティ機能に、同じパスワードを使用することもできます。

パスワードを作成したり保存したりするときは、以下のヒントを参考にしてください。

- コンピューターがロックされないように、パスワードはすべて書き留め、コンピューターから離れた安全な場所に保管しておきます。パスワードをコンピューター上のファイルに保存しないでください。
- パスワードを作成するときは、プログラムの要件に従ってください。
- 少なくとも 3 か月に一度の割合でパスワードを変更すると安全性がより高まります。
- パスワードは長く、文字、句読点、記号、数字が組み合わされていることが理想です。
- コンピューターを修理などのためにサポートあてに送付する場合は、ファイルのバックアップ、機密性の高いファイルの削除、およびすべてのパスワード設定の削除を事前に行ってください。

スクリーンセーバーのパスワードなど、Windows のパスワードについて確認するには、**[スタート]**→**[ヘルプとサポート]**の順に選択してください。

Windows でのパスワードの設定

パスワード	機能
ユーザーパスワード	Windows ユーザー アカウントへのアクセスを保護します
管理者パスワード	管理者レベルのデータへのアクセスを保護します 注記： このパスワードは、セットアップユーティリティ (BIOS) のデータへのアクセスには使用できません

セットアップユーティリティ (BIOS) パスワードの設定

パスワード	機能
Administrator password (管理者パスワード)	<ul style="list-style-type: none">• 設定している場合、セットアップユーティリティ (BIOS) にアクセスするときにこのパスワードを入力する必要があります• Administrator password を忘れた場合は、セットアップユーティリティ (BIOS) にアクセスできません 注記： Power-on password (電源投入時パスワード) の代わりに Administrator password を入力することもできます 注記： Administrator password は、Windows で設定した管理者パスワードで置き換えができません、また、設定時や入力時、変更時、および削除時にパスワードとして設定した文字は表示されません

パスワード	機能
	<p>注記： 最初のパスワード確認のときに Power-on password を入力した場合は、セットアップユーティリティ (BIOS) にアクセスするときに Administrator password を入力する必要があります</p>
Power-on password (電源投入時パスワード)	<ul style="list-style-type: none"> ● コンピューターの電源投入時、再起動時、または休止状態の終了時には必ずこのパスワードを入力する必要があります ● Power-on password を忘れると、コンピューターの電源を入れることも、再起動も、休止状態の終了もできなくなります <p>注記： Power-on password の代わりに Administrator password を入力することもできます</p> <p>注記： Power-on password は、設定時や入力時、変更時、および削除時にパスワードとして設定した文字が表示されません</p>

セットアップユーティリティ (BIOS) で Administrator password または Power-on password を設定、変更、または削除するには、以下の操作を行います。

1. セットアップユーティリティ (BIOS) を開始するには、コンピューターの電源を入れるか再起動してすぐに **esc** キーを押し、次に **f10** キーを押します。
2. 矢印キーを使用して、**[Security]** (セキュリティ) を選択し、画面の説明に沿って操作します。変更、保存した内容は、次回コンピューターを起動したときに有効になります。

インターネットセキュリティソフトウェアの使用

コンピューターで電子メールを使用するとき、またはネットワークやインターネットにアクセスするときは、コンピューターがコンピューターウイルス、スパイウェア、およびその他のオンラインの脅威にさらされる可能性があります。お使いのコンピューターを保護するために、ウイルス対策およびファイアウォール機能を含むインターネットセキュリティソフトウェアの試用版がお使いのコンピューターにプリインストールされている場合があります。新しく発見されたウイルスおよびその他のセキュリティリスクからコンピューターを保護するには、セキュリティソフトウェアを最新の状態にしておく必要があります。セキュリティソフトウェア試用版をアップグレードするか、セキュリティソフトウェアを別途購入して、お使いのコンピューターを確実に保護することを強くおすすめします。

ウイルス対策ソフトウェアの使用

コンピューターウイルスに感染すると、プログラム、ユーティリティ、オペレーティングシステムなどが使用できなくなったり、正常に動作しなくなったりすることがあります。ウイルス対策ソフトウェアを使用すれば、ほとんどのウイルスを検出および駆除することができ、通常、ウイルスの被害にあった箇所を修復することもできます。

新しく発見されたウイルスからコンピューターを保護するには、ウイルス対策ソフトウェアを最新の状態にしておく必要があります。

お使いのコンピューターには、ウイルス対策プログラムがあらかじめインストールされている場合があります。あらかじめインストールされていたプログラムを活用するか、別途ウイルス対策ソフトウェアを購入して、お使いのコンピューターを保護することを強くおすすめします (ただし、最新の状態でウイルス対策ソフトウェアを使用していても、すべてのウイルスの脅威から完全に守られるわけではありません)。

コンピューターウイルスについてさらに詳しく調べるには、[ヘルプとサポート]の[検索]テキストフィールドに「ウイルス」と入力してください。

ファイアウォールソフトウェアの使用

ファイアウォールは、システムやネットワークへの不正なアクセスを防ぐように設計されています。ファイアウォールには、コンピューターやネットワークにインストールするソフトウェアもあれば、ハードウェアとソフトウェアの両方を組み合わせたものもあります。

検討すべきファイアウォールには以下の2種類があります。

- ホストベースのファイアウォール: インストールされているコンピューターだけを保護するソフトウェアです。
- ネットワークベースのファイアウォール: DSL モデムまたはケーブル モデムとホーム ネットワークの間に設置して、ネットワーク上のすべてのコンピューターを保護します。

ファイアウォールをシステムにインストールすると、そのシステムとの間で送受信されるすべてのデータが監視され、ユーザーの定義したセキュリティ基準と比較されます。セキュリティ基準を満たしていないデータはすべてブロックされます。

ソフトウェアアップデートのインストール

お使いのコンピューターにインストールされている HP、Windows、および他社製ソフトウェアは、セキュリティの問題を修正するため、およびソフトウェア パフォーマンスを向上させるために、定期的に更新する必要があります。詳しくは、[49 ページのプログラムおよびドライバーの更新](#)を参照してください。

緊急セキュリティアップデートのインストール

△ 注意: Microsoft®社は、緊急アップデートに関する通知を配信しています。お使いのコンピューターをセキュリティの侵害やコンピューター ウィルスから保護するため、通知があった場合はすぐに Microsoft 社からのすべてのオンライン緊急アップデートをインストールしてください。

アップデートを自動的にインストールするかどうかを選択できます。設定を変更するには、**[スタート]→[コントロール パネル]→[システムとセキュリティ]→[Windows Update]→[設定の変更]**の順に選択し、画面の説明に沿って操作します。

HP および他社製ソフトウェアアップデートのインストール

お使いのコンピューターにあらかじめインストールされているソフトウェアやドライバーを定期的に更新することをおすすめします。最新バージョンをダウンロードするには、<http://www.hp.com/jp/support/>を参照してください。HP の Web サイトでは、アップデートが使用可能になったときに自動的に通知を受け取るように登録することもできます。

コンピューターの購入後に他社製のソフトウェアをインストールした場合は、そのソフトウェアを定期的に更新することをおすすめします。各社ともに、製品のソフトウェアアップデートを提供することでセキュリティの問題を修正し、ソフトウェアの機能を向上させています。

[HP Touchpoint Manager]の使用（一部の製品のみ）

[HP Touchpoint Manager]は、企業が自社の資産を効果的に管理および保護するための、クラウドベースの IT ソリューションです。[HP Touchpoint Manager]によって、マルウェアなどの攻撃からデバイスがさらに保護され、デバイス状態を監視し、エンドユーザー デバイスおよびセキュリティの問題を解決するための時間を短縮できるようになります。ソフトウェアをすばやくダウンロードしてインストールでき、従来のソリューションに比べて優れた対費用効果が得られます。

無線ネットワークの保護

無線 LAN をセットアップする場合や、既存の無線 LAN にアクセスする場合は、常にセキュリティ機能を有効にして、不正アクセスからネットワークを保護してください。無線 LAN スポットと呼ばれるインターネットカフェや空港などで利用できる公衆無線 LAN では、セキュリティ対策がとられていないことがあります。

ソフトウェアアプリケーションおよび情報のバックアップ

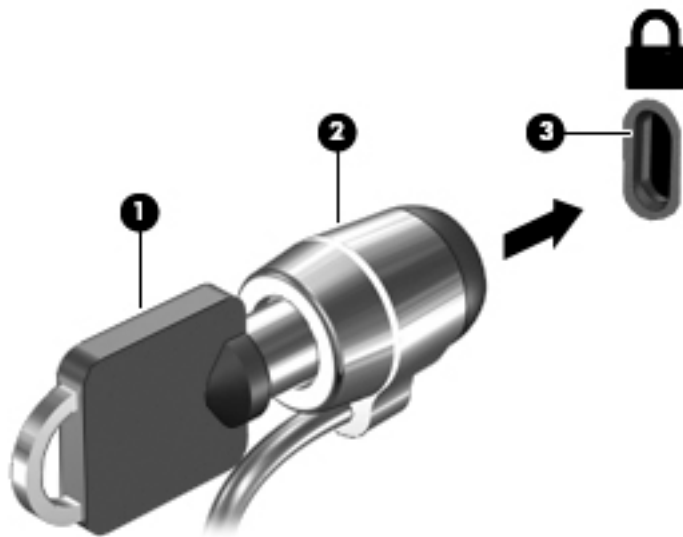
ソフトウェアアプリケーションおよび情報を定期的にバックアップして、ウィルスからの攻撃や、ソフトウェアまたはハードウェアの障害によって、アプリケーションおよび情報が恒久的に失われたり、損傷を受けたりしないように保護します。詳しくは、[61 ページの「バックアップおよび復元」](#)を参照してください。

別売のセキュリティロックケーブルの使用

別売のセキュリティロックケーブルに抑止効果はありますが、コンピューターの誤った取り扱いや盗難を完全に防ぐものではありません。セキュリティロックケーブルは、盗難をより確実に防止するために、完全なセキュリティソリューションの一部として実施すべきいくつかの方法のうちの1つにすぎません。

お使いのコンピューターのセキュリティロックケーブル用スロットは、ここに記載されている図と多少異なる場合があります。

1. 固定された物体にセキュリティロックケーブルを巻きつけます。
2. 鍵 (1) をセキュリティロックケーブル (2) に差し込みます。
3. セキュリティロックケーブルをコンピューターのセキュリティロックケーブル用スロット (3) に差し込み、鍵をかけます。




4. 鍵を抜き、安全な場所に保管します。

10 セットアップユーティリティ (BIOS) の使用

BIOS (Basic Input/Output System) と呼ばれるセットアップユーティリティは、システム上のすべての入出力デバイス (ディスクドライブ、ディスプレイ、キーボード、マウス、プリンターなど) 間で行われる通信を制御します。セットアップユーティリティ (BIOS) を使用すると、取り付けるデバイスの種類、コンピューターの起動順序、およびシステムメモリと拡張メモリの容量を設定できます。

セットアップユーティリティ (BIOS) の開始

- ▲ セットアップユーティリティ (BIOS) を開始するには、コンピューターの電源を入れるか再起動してすぐに **esc** キーを押し、次に **f10** キーを押します。

 **注記:** セットアップユーティリティ (BIOS) で設定変更を行う場合は、細心の注意を払ってください。設定を誤ると、コンピューターが正しく動作しなくなる可能性があります。

BIOS の更新

HP の Web サイトから、更新されたバージョンのセットアップユーティリティ (BIOS) を入手できる場合があります。

HP の Web サイトでは、多くの BIOS アップデートが「SoftPaq」という圧縮ファイル形式で提供されています。

一部のダウンロードパッケージには、そのパッケージのインストールやトラブルの解決方法に関する情報が記載された Readme.txt ファイルが含まれます。

BIOS のバージョンの確認

セットアップユーティリティ (BIOS) を更新する必要があるかどうかを判断するには、まずコンピューターの BIOS バージョンを確認します。

BIOS のバージョン情報 (**ROM の日付**または**システム BIOS**とも呼ばれます) にアクセスするには、**fn** + **esc** キーを押す (Windows を起動している場合) か、またはセットアップユーティリティ (BIOS) を使用します。

セットアップユーティリティ (BIOS) を使用するには、以下の操作を行います。

1. セットアップユーティリティ (BIOS) を開始します。
2. 矢印キーを使用して**[メイン]**を選択し、現在の BIOS のバージョン番号を書き留めておきます。
3. 変更を保存しないでセットアップユーティリティ (BIOS) を終了するには、タブキーおよび矢印キーを使用して、**[Exit]**→**[Exit Discarding Changes]**の順に選択し、**enter** キーを押します。


より新しいバージョンの BIOS があるかどうかを確認するには、[58 ページの BIOS アップデートのダウンロード](#)を参照してください。

BIOS アップデートのダウンロード


△注意： コンピューターの損傷やインストールの失敗を防ぐため、BIOS アップデートのダウンロードおよびインストールを実行するときは必ず、AC アダプターを使用して信頼性の高い外部電源にコンピューターを接続してください。コンピューターがバッテリー電源で動作しているとき、別売のドッキングデバイスに接続されているとき、または別売の電源装置に接続されているときは、BIOS アップデートをダウンロードまたはインストールしないでください。ダウンロードおよびインストール時は、以下の点に注意してください。

- 電源コンセントからコンピューターの電源コードを抜かないでください。外部からの電源供給を遮断しないでください。
- コンピューターをシャットダウンしたり、スリープや休止状態を開始したりしないでください。
- ケーブルやコード類の抜き差しおよびデバイスの着脱は行わないでください。

1. **[スタート]**を選択し、検索フィールドに「hp support assistant」と入力して、**[HP Support Assistant]**プログラムを選択します。
2. 画面の説明に沿ってお使いのコンピューターを指定し、ダウンロードする BIOS アップデートにアクセスします。
3. ダウンロードエリアで、以下の操作を行います。


 **注記：** 操作手順は提供されているパッケージによって異なる場合があります。画面に表示される説明をお読みください。

- a. お使いのコンピューターに現在インストールされている BIOS のバージョンよりも新しい BIOS を確認します。アップデートがお使いの BIOS のバージョンよりも新しい場合は、日付や名前、またはその他のファイルを識別するための情報をメモしておきます。後で、ハードドライブにダウンロードしたアップデートを探すときにこの情報が必要になる場合があります。
- b. 画面の説明に沿って操作し、選択したバージョンをハードドライブにダウンロードします。BIOS アップデートをダウンロードする場所へのパスのメモを取っておきます。このパスは、アップデートをインストールするときに必要です。

 **注記：** コンピューターが職場や学校などで管理されているネットワークに接続されている場合は、ソフトウェアアップデート（特にシステム BIOS アップデート）のインストールは、ネットワーク管理者に確認してから実行してください。

ダウンロードした BIOS によってインストール手順が異なります。ダウンロードが完了した後、画面に表示される説明に沿って操作します。説明が表示されない場合は、以下の操作を行います。


1. **[スタート]**→**[コンピューター]**の順に選択して、Windows の**[エクスプローラー]**を開きます。
2. ハードドライブをダブルクリックします。通常は、**[ローカルディスク (C:)]**を指定します。
3. BIOS ソフトウェアをダウンロードしたときのメモを参照するなどして、アップデートファイルが保存されているフォルダーを開きます。
4. アップデートファイルをダブルクリックします。
BIOS のインストールが開始されます。
5. 画面の説明に沿って操作し、インストールを完了します。

 **注記：** インストールが成功したことを示すメッセージが画面に表示されたら、ダウンロードしたファイルをハードドライブから削除できます。

11 [HP PC Hardware Diagnostics] (UEFI) の使用

[HP PC Hardware Diagnostics] (HP PC ハードウェア診断) は UEFI (Unified Extensible Firmware Interface) であり、診断テストを実行して、コンピューターのハードウェアが正常に動作しているかどうかを確認できます。このツールはオペレーティングシステムの外で実行されるため、オペレーティングシステムまたはその他のソフトウェアコンポーネントが原因で発生する可能性のある問題からハードウェア障害を分離できます。

ハードウェアの交換が必要な障害が[HP PC Hardware Diagnostics] (UEFI) で検出された場合、24桁の障害 ID コードが生成されます。この ID コードは HP のサポートでの問題の解決に役立てることができません。


 **注記:** モードの変更が可能なコンピューターで診断を開始するには、お使いのコンピューターをノートブックモードにして、コンピューターに取り付けられているキーボードを使用する必要があります。

[HP PC Hardware Diagnostics] (UEFI) を起動するには、以下の操作を行います。

1. コンピューターの電源を入れるかコンピューターを再起動してすぐに **esc** キーを押します。
2. **f2** キーを押します。


BIOS は、以下の順序で 3 か所から診断ツールを検索します。

- a. 接続されている USB ドライブ


 **注記:** [HP PC Hardware Diagnostics] (UEFI) ツールを USB ドライブにダウンロードするには、[60 ページの \[HP PC Hardware Diagnostics\] \(UEFI\) の USB デバイスへのダウンロード](#) を参照してください。

- b. ハードドライブ
- c. BIOS

3. 診断ツールが開いたら、実行する診断テストの種類を選択し、画面に表示される説明に沿って操作します。

 **注記:** 診断テストを停止する必要がある場合は、**esc** キーを押します。

[HP PC Hardware Diagnostics] (UEFI) の USB デバイスへのダウンロード

 **注記：** [HP PC Hardware Diagnostics] (UEFI) のダウンロードの説明は、英語でのみ提供されています。また、.exe ファイルのみが提供されているため、Windows コンピューターを使用して、[HP UEFI Support Environment] (HP UEFI サポート環境) をダウンロードおよび構築する必要があります。

[HP PC Hardware Diagnostics] (UEFI) を USB デバイスにダウンロードするには、以下の 2 つの方法があります。

UEFI の最新バージョンをダウンロードする


1. HP の Web サイト、<http://www8.hp.com/jp/ja/campaigns/hpsupportassistant/pc-diags.html> にアクセスします。[HP PC Hardware Diagnostics] のホームページが表示されます。
2. [HP PC Hardware Diagnostics 3-in-1 USB メモリ] セクションの **[ダウンロード (3-in-1 USB メモリ v.x.x.x)]** (「x.x.x」はバージョン番号) リンクをクリックし、**[保存]** を選択して USB デバイスに保存します。

特定の製品向けの任意のバージョンの UEFI をダウンロードする

1. HP の Web サイト、<http://www.hp.com/jp/support/> にアクセスします。[カスタマー サポート] ページが表示されます。
2. **[ドライバー&ダウンロード]** をクリックします。
3. 一覧表示されているカテゴリからお使いの製品を見つけます。

または

[検出を開始] をクリックして、お使いの製品が自動検出されるようにします。

 **注記：** **[製品の自動検出を行う]** で製品を自動検出させるには、自動検出プログラムの最新版または追加ファイルをインストールする必要がある場合があります。

4. お使いのコンピューターを選択し、オペレーティング システムを選択します。
5. **[診断]** セクションで、画面の説明に沿って必要な UEFI バージョンを選択してダウンロードします。

12 バックアップおよび復元

お使いのコンピューターには、オペレーティングシステムに付属のツールおよび HP が提供しているツールが含まれています。これらを使用すると障害の発生に備えて情報を保護したり、障害が発生した場合に保護しておいた情報を取り出したりできます。

バックアップの作成

1. 作業しているコンピューターをセットアップしたらすぐに、[HP Recovery Manager]を使用してリカバリメディアを作成します。
2. ハードウェアおよびソフトウェアプログラムを追加するときは、システムの復元ポイントを作成します。
3. 写真、動画、音楽、およびその他の個人用ファイルを追加するときは、システムおよび個人情報のバックアップを作成します。

元のシステムを復元するためのリカバリメディアの作成

コンピューターを正常にセットアップしたら、[HP Recovery Manager]を使用してリカバリディスクまたはリカバリフラッシュドライブを作成してください。これらのリカバリディスクまたはリカバリフラッシュドライブは、ハードドライブが破損した場合にシステムの復元を実行するために必要になります。システムの復元を実行すると、元のオペレーティングシステムが再インストールされた後、工場出荷時にインストールされていたプログラムの設定内容が再構築されます。

確認しておくべきこと

- リカバリメディアは1セットのみ作成できます。リカバリディスクは慎重に取り扱い、安全な場所に保管してください。
- [HP Recovery Manager]はコンピューターを検査して、フラッシュドライブの容量がどれだけ必要か、または空の DVD ディスクがいくつ必要かを判断します。

DVD-R、DVD+R、DVD-R DL、DVD+R DL ディスクまたはフラッシュドライブを使用してください。CD±RW、DVD±RW、2層記録 DVD±RW、および BD-RE（再書き込みが可能なブルーレイ）ディスクなどのような書き換え可能なディスクは使用しないでください。これらのディスクは、[HP Recovery Manager]ソフトウェアに対応していません。
- お使いのコンピューターにオプティカルドライブが内蔵されていない場合は、外付けオプティカルドライブ（別売）を使用してリカバリディスクを作成するか、または HP の Web サイトからお使いのコンピューターに適切なリカバリディスクを入手できます。外付けオプティカルドライブを使用する場合は、USB ハブなどの他の外付けデバイスにある USB ポートではなく、コンピューター本体の USB ポートに直接接続する必要があります。
- コンピューターが外部電源に接続されていることを確認してから、リカバリメディアの作成を開始してください。
- 作成処理には1時間以上かかる場合があります。作成処理を中断しないでください。

- リカバリ メディアはコンピューターとは別に、安全な場所に保管してください。
- 必要に応じて、リカバリ メディアの作成が完了する前に、プログラムを終了させることができます。次回[HP Recovery Manager]を起動すると、リカバリ メディア作成プロセスを続行するかどうかを確認するメッセージが表示されます。

リカバリ メディアの作成

1. **[スタート]**を選択し、検索フィールドに「recovery」と入力します。一覧から**[HP Recovery Manager]** (HP リカバリ マネージャー) を選択します。確認のメッセージが表示されたら、作業の続行を許可します。
2. **[Recovery Media Creation]** (リカバリ メディアの作成) をクリックします。
3. 画面に表示される説明に沿って操作を続行します。

復元するには、[65 ページの \[HP Recovery Manager\]を使用した元のシステムの復元](#) を参照してください。

システムの復元ポイントの作成

システムの復元ポイントは、[Windows System Restore]によって保存された特定の時点でのハードドライブの内容のスナップショットです。復元ポイントには、Windows が使用するレジストリ設定などの情報が含まれます。以前の復元ポイントに復元すると、その復元ポイントの作成後にシステムに加えられた変更を取り消すことができます。

以前の復元ポイントに復元しても、最後の復元ポイント作成後に保存されたり作成されたりしたデータ ファイルや電子メールには影響がありませんが、インストールされていたソフトウェアには影響が及びます。

たとえば、デジタル カメラから写真をダウンロードしてから、コンピューターを前日の状態に復元した場合、写真はコンピューターに残ります。

しかし、写真表示ソフトウェアをインストールしてからコンピューターを前日の状態に復元した場合は、ソフトウェアはアンインストールされて使用できなくなります。

確認しておくべきこと

- 復元ポイントまで戻した後に考えが変わった場合は、その復元を取り消すことができます。
- 以下のようなシステムの復元ポイントを作成する必要があります。
 - ソフトウェアまたはハードウェアを追加/変更する前
 - コンピューターが正常に動作しているとき (定期的に行います)
- システムを復元すると、最後の復元ポイント作成後に変更されたファイルのシャドウ コピーも保存されます。シャドウ コピーを使用して復元する方法については、[ヘルプとサポート]を参照してください。

システムの復元ポイントの作成

1. **[スタート]**→**[コントロール パネル]**→**[システムとセキュリティ]**→**[システム]**の順に選択します。
2. 左側の枠内で、**[システムの保護]**をクリックします。
3. **[システムの保護]**タブをクリックします。
4. **[作成]**をクリックし、画面の説明に沿って操作します。

復元するには、[64 ページの以前のシステムの復元ポイントへの復元](#)を参照してください。

システムおよび個人情報のバックアップ

お使いのコンピューターには、ファイル、電子メール、写真などのあなたにとって大切な情報が保存されています。これらは、たとえ誤ってウィルスをダウンロードしてしまったりシステムが正常な動作を停止したりした場合でも、正常な状態で保持しておきたい情報です。ファイルをより完全に復元するためには、より新しいバックアップが必要です。その後も、新しいソフトウェアやデータファイルの追加に応じて定期的にバックアップを作成する必要があります。

正しいバックアップのためのヒント

- オプティカルドライブにディスクを挿入する前に、バックアップディスクに番号を付けておいてください。
- 個人用ファイルを[ドキュメント]、[音楽]、[画像]、および[動画]ライブラリに保存し、これらのフォルダーを定期的にバックアップします。
- カスタマイズされているウィンドウ、ツールバー、またはメニューバーの設定のスクリーンショット（画面のコピー）を撮って保存します。設定をもう一度入力する必要がある場合、画面のコピーを保存しておく時間を節約できます。

スクリーンショットを作成するには、以下の操作を行います。

1. 保存する画面を表示させます。
2. 表示されている画面を、クリップボードに画像としてコピーします。
アクティブなウィンドウだけをコピーするには、**alt + prt sc** キーを押します。
画面全体をコピーするには、**prt sc** キーを押します。
3. ワードプロソフトなどの文書か、または画像編集プログラムを開き、**[編集]→[貼り付け]**の順に選択します。画面のイメージが文書に追加されます。
4. 文書を保存して印刷します。

確認しておくべきこと


- 情報は、別売の外付けハードドライブ、フラッシュドライブ、ネットワークドライブ、またはディスクにバックアップできます。
- バックアップ中はコンピューターを外部電源に接続しておきます。
- 十分な時間の余裕があるときにバックアップを行います。ファイルサイズによっては、処理に1時間以上かかる場合があります。
- バックアップの実行前に、バックアップ用ストレージデバイスに十分な空き領域があることを確認してください。
- 以下のような場合にバックアップを行ってください。
 - ソフトウェアまたはハードウェアを追加/変更する前
 - コンピューターを修復または復元する前
 - 自分が作成したり保存したりした情報をなるべく新しい状態で保管しておくために、定期的なスケジュールで
 - 多数のファイルを追加した後（例：誕生パーティーの動画を保存した後）
 - ウィルス対策ソフトウェアを使用して悪意のあるプログラムを削除する前

- 。 かけがえのない重要な情報（写真、動画、音楽、プロジェクトファイル、データレコードなど）を追加した後

Windows の[バックアップと復元]を使用したバックアップの作成

Windows では、Windows の[バックアップと復元]を使用してファイルをバックアップできます。個人用フォルダーからドライブまで、バックアップするレベルを選択できます。スペースを節約するためにバックアップは圧縮されます。バックアップするには、以下の操作を行います。

1. [スタート]→[コントロールパネル]→[システムとセキュリティ]→[バックアップと復元]の順に選択します。
2. 画面の説明に沿って操作し、バックアップのスケジュール設定とバックアップの作成を行います。

 **注記：** Windows には、コンピューターのセキュリティを高めるためのユーザー アカウント制御機能が含まれています。ソフトウェアのインストール、ユーティリティの実行、Windows の設定変更などを行うときに、ユーザーのアクセス権やパスワードの入力を求められる場合があります。詳しくは、[ヘルプとサポート]を参照してください。

復元するには、[64 ページの Windows の\[バックアップと復元\]を使用した特定のファイルの復元](#)を参照してください。

復元

以前のシステムの復元ポイントへの復元

ソフトウェア プログラムをインストールすると、コンピューターまたは Windows が予測できない動作をすることがあります。多くの場合、ソフトウェアをアンインストールすると問題は修正されます。アンインストールしても問題が修正されない場合は、コンピューターを前の（以前のある日時に作成した）システムの復元ポイントに復元できます。

コンピューターが正常に動作していた復元ポイントまで戻すには、以下の操作を行います。

1. [スタート]→[コントロールパネル]→[システムとセキュリティ]→[システム]の順に選択します。
2. 左側の枠内で、[システムの保護]をクリックします。
3. [システムの保護]タブをクリックします。
4. [システムの復元]をクリックし、画面の説明に沿って操作します。


特定のファイルの復元

ファイルをハードドライブから誤って削除してしまったりごみ箱からも復元できない場合や、ファイルが壊れてしまった場合は、特定のファイルの復元が有効です。特定のファイルの復元は、[HP Recovery Manager]を使用して元のシステムを復元する場合にも役立ちます。特定のファイルの復元は、以前バックアップを行ったファイルに対してのみ可能です。

Windows の[バックアップと復元]を使用した特定のファイルの復元

Windows では、Windows の[バックアップと復元]を使用してバックアップしたファイルを復元できます。

1. [スタート]→[コントロールパネル]→[システムとセキュリティ]→[バックアップと復元]の順に選択します。
2. 画面の説明に沿って操作し、バックアップを復元します。

 **注記：** Windows には、コンピューターのセキュリティを高めるためのユーザー アカウント制御機能が含まれています。ソフトウェアのインストール、ユーティリティの実行、Windows の設定変更などを行うときに、ユーザーのアクセス権やパスワードの入力を求められる場合があります。詳しくは、[ヘルプとサポート]を参照してください。

[HP Recovery Manager]を使用した元のシステムの復元

[HP Recovery Manager] (HP リカバリ マネージャー) ソフトウェアを使用して、コンピューターを工場出荷時の状態に修復または復元できます。


確認しておくべきこと

- [HP Recovery Manager]では、出荷時にインストールされていたソフトウェアのみが復元されます。このコンピューターに付属していないソフトウェアは、製造元の Web サイトからダウンロードするかまたは製造元から提供されたディスクから再インストールする必要があります。
- システムの復元は、コンピューターの問題を修正するための最後の手段として試みてください。復元ポイント ([64 ページの 以前のシステムの復元ポイントへの復元](#) を参照してください) と一部の復元 ([64 ページの 特定のファイルの復元](#) を参照してください) をまだ試していない場合は、それらの手段を試してから [HP Recovery Manager] を使用してシステムを復元してください。
- コンピューターのハードドライブに障害が発生した場合や、コンピューターの動作上の問題を修正しようとする試みがすべて失敗した場合は、システムの復元を実行する必要があります。
- リカバリ メディアが動作しない場合は、HP の Web サイトからお使いのシステムのリカバリ ディスクを入手できます。
- [最小限のイメージの復元] オプションは、詳しい知識があるユーザーのみにおすすめします。ハードウェア関連のすべてのドライバーおよびソフトウェアが再インストールされますが、その他のソフトウェア アプリケーションは再インストールされません。復元が完了するまで処理を中断しないでください。中断すると復元に失敗します。

HP 復元用パーティションを使用した復元 (一部の製品のみ)

HP 復元用パーティション (一部の製品のみ) を使用すると、リカバリ ディスクまたはリカバリ フラッシュドライブなしでシステムを復元できます。このような復元は、ハードドライブがまだ動作している場合のみ使用できます。

復元用パーティションの有無を確認するには、[スタート]を選択し、[コンピューター]を右クリックして[管理]→[ディスクの管理]の順に選択します。復元用パーティションがある場合、ウィンドウにリカバリ ドライブが表示されます。

 **注記：** 復元用パーティションがないコンピューターには、リカバリ ディスクが付属しています。

1. 以下のどちらかの方法で [HP Recovery Manager] (HP リカバリ マネージャー) にアクセスします。
 - [スタート]を選択し、検索フィールドに「recovery」と入力します。一覧から **[HP Recovery Manager]** (HP リカバリ マネージャー) を選択します。

または


- コンピューターを起動または再起動し、画面の左下隅に[Press the ESC key for Startup Menu]というメッセージが表示されている間に **esc** キーを押します。次に、画面に[F11 (System Recovery)]というメッセージが表示されている間に、**f11** キーを押します。
2. **[HP Recovery Manager]**ウィンドウの**[System Recovery]** (システムの復元) をクリックします。
 3. 画面に表示される説明に沿って操作します。

リカバリ メディアを使用した復元

1. 可能であれば、すべての個人用ファイルをバックアップします。
2. 1 枚目のリカバリ ディスクをお使いのコンピューターのオプティカルドライブまたは別売の外付けオプティカルドライブに挿入してから、コンピューターを再起動します。

または

お使いのコンピューターの USB ポートにリカバリ フラッシュドライブを挿入してから、コンピューターを再起動します。

 **注記:** [HP Recovery Manager] (HP リカバリ マネージャー) でコンピューターが自動的に再起動しない場合は、コンピューターのブート順序を変更します。[66 ページのコンピューターのブート順序の変更](#)を参照してください。

3. システムの起動時に **f9** キーを押します。
4. オプティカルドライブまたはフラッシュドライブを選択します。
5. 画面に表示される説明に沿って操作します。

コンピューターのブート順序の変更

リカバリ ディスクを使用するためにブート順序を変更するには、以下の操作を行います。

1. コンピューターを再起動します。
2. コンピューターの再起動中に **esc** キーを押してから、**f9** キーを押してブート オプションを表示します。
3. [Boot options] (ブート オプション) ウィンドウで、**[Internal CD/DVD ROM Drive]** (内蔵 CD/DVD ROM ドライブ) を選択します。

リカバリ フラッシュドライブを使用するためにブート順序を変更するには、以下の操作を行います。

1. フラッシュドライブを USB ポートに挿入します。
2. コンピューターを再起動します。
3. コンピューターの再起動中に **esc** キーを押してから、**f9** キーを押してブート オプションを表示します。
4. [Boot options]ウィンドウで、フラッシュドライブを選択します。

13 仕様

入力電源

ここで説明する電源の情報は、お使いのコンピューターを国外で使用する場合に役立ちます。


コンピューターは、AC 電源または DC 電源から供給される DC 電力で動作します。AC 電源は 100 ~ 240 V (50/60 Hz) の定格に適合している必要があります。コンピューターは単独の DC 電源で動作しますが、コンピューターの電力供給には、このコンピューター用に HP から提供および認可されている AC アダプターまたは DC 電源のみを使用する必要があります。

お使いのコンピューターは、以下の仕様の DC 電力で動作します。動作電圧および電流はプラットフォームによって異なります。コンピューターの電圧および電流は、規定ラベルに記載されています。

入力電源	定格
動作電圧および電流	5 V DC (2 A、45 W、USB-C の場合) / 12 V DC (3 A、45 W、USB-C の場合) / 15 V DC (3 A、45 W、USB-C の場合)
	5 V DC (3 A、45 W、USB-C の場合) / 9 V DC (3 A、45 W、USB-C の場合) / 10 V DC (3.75 A、45 W、USB-C の場合) / 12 V DC (3.75 A、45 W、USB-C の場合) / 15 V DC (3 A、45 W、USB-C の場合) / 20 V DC (2.25 A、45 W、USB-C の場合)
	5 V DC (3 A、65 W、USB-C の場合) / 9 V DC (3 A、65 W、USB-C の場合) / 10 V DC (5 A、65 W、USB-C の場合) / 12 V DC (5 A、65 W、USB-C の場合) / 15 V DC (4.33 A、65 W、USB-C の場合) / 20 V DC (3.25 A、65 W、USB-C の場合)
	5 V DC (3 A、90 W、USB-C の場合) / 9 V DC (3 A、90 W、USB-C の場合) / 10 V DC (5 A、90 W、USB-C の場合) / 12 V DC (5 A、90 W、USB-C の場合) / 15 V DC (5 A、90 W、USB-C の場合) / 20 V DC (4.5 A、90 W、USB-C の場合)
	19.5 V DC (2.31 A、45 W の場合)
	19.5 V DC (3.33 A、65 W の場合)
	19.5 V DC (4.62 A、90 W の場合)
	19.5 V DC (6.15 A、120 W の場合)
	19.5 V DC (7.70 A、150 W の場合)
	19.5 V DC (10.3 A、200 W の場合)

HP 外部電源用 DC プラグ(一部の製品のみ)



 **注記:** この製品は、最低充電量 240 Vrms 以下の相対電圧によるノルウェーの IT 電源システム用に設計されています。

動作環境

項目	国際単位系
温度	
動作時	5 ~ 35°C
非動作時	-20 ~ 60°C
相対湿度（結露しないこと）	
動作時	10 ~ 90%
非動作時	5 ~ 95%
最大標高（非与圧）	
動作時	-15 ~ 3,048 m
非動作時	-15 ~ 12,192 m

14 静電気対策

静電気の放電は、じゅうたんの上を歩いてから金属製のドアノブに触れたときなど、2つのものが接触したときに発生します。

人間の指など、導電体からの静電気の放電によって、システムボードなどのデバイスが損傷したり、耐用年数が短くなったりすることがあります。

静電気に弱い部品を取り扱う前に、以下で説明する方法のどれかで身体にたまった静電気を放電してください。


- 部品などの取り外しまたは取り付けの手順で、コンピューターから電源コードを取り外すように指示されている場合は、まず正しくアース（接地）されていることを確認してください。
- 部品は、コンピューターに取り付ける直前まで静電気防止用のケースに入れておきます。
- ピン、リード線、および回路には触れないようにします。電子部品に触れる回数をなるべく少なくします。
- 磁気を帯びていない道具を使用します。
- 部品を取り扱う前に、塗装されていない金属面に触れるなどして、静電気を放電します。
- 取り外した部品は、静電気防止用のケースに入れておきます。

15 ユーザー サポート

HP は、単体で、または適切な補助ツールや支援技術と組み合わせることにより、お身体の不自由な方にもお使いいただけるような製品やサービスを設計、製造、販売しています。

サポートされている支援技術

HP 製品は、さまざまなオペレーティング システム支援技術に対応しており、また、その他の支援技術と組み合わせて機能するようにも設定できます。支援機能に関してより詳しい情報を確認するには、お使いのデバイスの検索機能を使用してください。

 **注記：** 特定の支援技術製品について詳しくは、その製品のサポート窓口にお問い合わせください。

HP のサポート窓口へのお問い合わせ

このユーザー ガイドで提供されている情報で問題に対処できない場合は、以下の Web サイト、または日本向けの日本語モデル製品に付属の『サービスおよびサポートを受けるには』に記載されている HP のサポート窓口にお問い合わせください。日本でのサポートについては、<http://www.hp.com/jp/contact/> を参照してください。日本以外の国や地域でのサポートについては、http://welcome.hp.com/country/us/en/wwcontact_us.html (英語サイト) から該当する国や地域、または言語を選択してください。

索引

記号/数字

- 2 本指スクロール用タッチパッド
ジェスチャ 38
- 2 本指タップ用タッチパッド
ジェスチャ 38
- 2 本指ピンチズーム用タッチパッド
およびタッチスクリーン
ジェスチャ 38

A

- AC アダプター
テスト 46

B

- BIOS
 - アップデートのダウンロード
58
 - 更新 57
 - バージョンの確認 57
- Bluetooth
 - デバイス 28, 31
 - ラベル 14, 27

C

- Caps Lock ランプ
位置 9, 21

E

- esc キー
位置 11, 23

F

- fn キー
位置 11, 23

G

- GPS 31

H

- HDMI
 - オーディオの設定 36
- HDMI 出力端子
位置 5, 17
接続 35

- HD 対応デバイス、接続 35, 36
- HP 3D DriveGuard 48
- [HP Connection Manager]ソフトウェア 29

- [HP Mobile Connect] 31

- HP Notebook 14 コンピューター
モデルの各部
前面 26
ディスプレイ 19
左側面 17
表面 20
右側面 16
裏面 25

- HP Notebook 15 コンピューター
モデルの各部
ディスプレイ 7
左側面 5
表面 8
右側面 4
裏面 13

- HP PC Hardware Diagnostics (UEFI)
使用 59

- HP Recovery Manager 65

- HP Touchpoint Manager 55

- HP および他社製ソフトウェア
アップデート、インストール 55

R

- RJ-45 (ネットワーク) コネクタ
位置 5, 17
- RJ-45 (ネットワーク) ランプ、
位置 5, 17

U

- USB 3.0 ポート 5, 17
- USB ポート、位置 4, 5, 6, 16, 17, 18

V

- VGA コネクタ、接続 34

W

- Web カメラ 7, 19, 33
位置 7, 19

- Web カメラ ランプ
位置 7, 19

- Windows

- パスワード 53
- Windows キー、位置 11, 23
- Windows のバックアップおよび復元
ファイルの復元 64

い

- インストール
 - 緊急セキュリティアップデート 55
- インターネットセキュリティソフトウェア、
使用 54
- インテルワイヤレス・ディスプレイ 36
- インテルワイヤレス・ミュージック 36

う

- ウイルス対策ソフトウェア、
使用 54

お

- オーディオ出力 (ヘッドフォン) /
オーディオ入力 (マイク) コンボ
コネクタ、位置 6, 18
- オプティカルドライブ
位置 4, 16
- オプティカルドライブイジェクト
ボタン、位置 4, 16
- 温度 44

か

- 完全なローバッテリー状態 44

き

- キー
 - esc 11, 23
 - fn 11, 23
 - Windows キー 11, 23
 - 機内モード 12, 24
 - 操作 11, 23

企業無線 LAN への接続 30
規定情報
 規定ラベル 14, 27
 無線認定/認証ラベル 14, 27
機内モードキー 12, 24
休止状態
 開始 40
 完全なローバッテリー状態での
 開始 44
 終了 40
緊急セキュリティアップデート、
インストール 55

こ
公共無線 LAN への接続 30
コネクタ
 HDMI 5, 17, 35
 RJ-45 (ネットワーク) 5, 17
 VGA 34
 インテルワイヤレス・ディスプレ
 イ 36
 インテルワイヤレス・ミュー
 ジック 36
 オーディオ出力 (ヘッドフォ
 ン)/オーディオ入力 (マイク)
 コンボ 6, 18
 外付けモニター 17, 34
 電源 5, 17
 ネットワーク 5, 17
コンピューター
 運搬 51
 清掃 49
 手入れ 49
 電源切断 46
 持ち運び 14, 27, 44, 51

さ
サービスラベル、位置 13, 26
最適な使用方法 1
サウンド設定、使用 34
削除されたファイル
 復元 64
サポートされるディスク 61

し
システムの応答停止 46
システムの復元 65
システムの復元ポイント 62
 作成 62

シャットダウン 46
使用、外部電源 45
情報の確認
 ソフトウェア 3, 15
 ハードウェア 3, 15
シリアル番号 13, 26
シリアル番号、コンピューター
 13, 26

す
スピーカー
 位置 13, 25
 接続 33
スリープ
 開始 39
 終了 39
スロット
 セキュリティロックケーブ
 ル 4, 16

せ
静電気対策 69
製品名および製品番号、コンピュ
 ーター 13, 26
セキュリティロックケーブル、接
 続 56
セキュリティロックケーブル用ス
 ロット
 位置 4, 16
接続
 別売のセキュリティロック
 ケーブル 56
セットアップユーティリティ
 (BIOS) パスワード 53
節約、電力 43

そ
操作キー 12, 24
 位置 11, 23
外付けモニター コネクタ 17, 34
ソフトウェア
 HP Connection Manager 29
 ディスククリーンアップ 49
 ディスクデフラグ 48
ソフトウェアアップデート、イン
 ストール 55
ソフトウェアと情報のバックアッ
 プ 56

た
タッチパッド
 使用 37
 ボタン 8, 20
タッチパッドおよびタッチスク
 リーンジェスチャ
 2本指ピンチズーム 38
 タップ 37
タッチパッドジェスチャ
 2本指スクロール 38
 2本指タップ 38
タッチパッドゾーン
 位置 8, 20
タッチパッドの使用 37
タップ用タッチパッドおよびタッ
 チスクリーンジェスチャ 37

つ
通気孔
 位置 5, 17, 25

て
[ディスククリーンアップ]ソフト
 ウェア 49
[ディスクデフラグ]ソフトウェ
 ア 48
テスト、ACアダプター 46
テンキー
 内蔵テンキー 11
電源
 節約 43
 バッテリー 41
電源コネクタ
 位置 5, 17
電源ボタン
 位置 10, 22
電源メーター 40
 使用 40
電源ランプ 4, 16

と
動画 34
動作環境 68
ドライブ
 ランプ 4, 16

な
内蔵 Web カメラランプ
 位置 7, 19

- 内蔵テンキー
 - 位置 11
- 内蔵マイク
 - 位置 7, 19
- に**
 - 入力電源 67
- ね**
 - ネットワーク コネクタ
 - 位置 5, 17
- は**
 - ハードドライブ
 - HP 3D DriveGuard 48
 - パスワード
 - Windows 53
 - 使用 53
 - セットアップユーティリティ (BIOS) 53
 - バックアップ 61
 - バッテリー
 - 温度 44
 - 交換 45
 - 処分 45
 - 節電 43
 - 保管 44
 - ユーザーが交換可能 41
 - バッテリーカバー、位置 13, 25
 - バッテリー電源 41
 - バッテリーに関する情報、確認 43
 - バッテリーランプ 5, 17
 - バッテリーリリースラッチ 13, 25
 - バッテリーロック、位置 13, 25
- ふ**
 - ファイアウォールソフトウェア 55
 - ブート順序
 - 変更 66
 - 復元 64
 - HP Recovery Manager 65
 - システム 65
 - 復元ポイント 62
 - 復帰時のパスワード保護の設定 40
- へ**
 - ヘッドセット、接続 33
- ほ**
 - ポート
 - USB 4, 6, 16, 18
 - ボタン
 - オプティカルドライブのイジェクト 4, 16
 - 電源 10, 22
 - 左のタッチパッド 8, 20
 - 右のタッチパッド 8, 20
- む**
 - 無線 LAN アンテナ
 - 位置 7, 19
 - 無線 LAN デバイス 14, 27
 - 無線 LAN への接続 30
 - 無線 LAN ラベル 14, 27
 - 無線 WAN デバイス 28, 30
 - 無線コントロール
 - オペレーティングシステム 28
 - ボタン 28
 - 無線認定/認証ラベル 14, 27
 - 無線ネットワーク (無線 LAN)
 - 企業無線 LAN への接続 30
 - 公共無線 LAN への接続 30
 - 接続 30
 - 動作範囲 30
 - 保護 56
 - 無線ボタン 28
 - 無線ランプ 28
- め**
 - メディアカードスロット、位置 4, 26
 - メンテナンス
 - ディスククリーンアップ 49
 - ディスクデフラグ 48
- も**
 - 持ち運び、コンピューター 44
 - 元のシステムの復元 65
 - リカバリメディアの作成 61
- ゆ**
 - ユーザー サポート 70
- ら**
 - ラッチ
 - バッテリーリリース 13, 25
 - ラベル
 - Bluetooth 14, 27
 - 規定 14, 27
 - サービス 13, 26
 - シリアル番号 13, 26
 - 無線 LAN 14, 27
 - 無線認定/認証 14, 27
 - ランプ
 - Caps Lock 9, 21
 - RJ-45 (ネットワーク) 5, 17
 - Web カメラ 7, 19
 - 電源 4, 16
 - ドライブ 4, 16
 - バッテリー 5, 17
- り**
 - リカバリ ディスク 61
 - リカバリ ディスクからの復元 66
 - リカバリ メディア 61
 - 裏面 14, 27